

春日部市
男女共同参画に関する市民意識調査
報告書

令和 4 年 3 月

春日部市

目次

第 1 章 調査の目的と概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

第 2 章 調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7

【参考資料】

調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6 3

第 1 章 調査の目的と概要

1 調査実施の目的

令和5年度から令和9年度までの5年間を計画期間とする「第3次春日部市男女共同参画基本計画」を策定するにあたり、市民の男女共同参画に関する意識や実態を把握することを目的とする。

2 調査項目

- (1) 男女共同参画社会に関する意識について
- (2) 家庭での男女共同参画について
- (3) 職場での男女共同参画について
- (4) 地域活動への参画について
- (5) 配偶者等からの暴力（DV：ドメスティックバイオレンス）について
- (6) 性の多様性について
- (7) 男女共同参画推進センターについて

3 調査方法

調査対象：春日部市全域

調査対象：市内に在住している18歳以上の方

標本数：3,000人

調査方法：住民基本台帳より無作為に抽出

調査期間：令和3年9月15日（水）から9月30日（木）まで

4 回収結果

有効回収数：1,101

回収率：36.7%

5 調査結果を見る上での注意事項

- (1) 各構成比は小数点以下第2位を四捨五入して第1位まで表示しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (2) 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

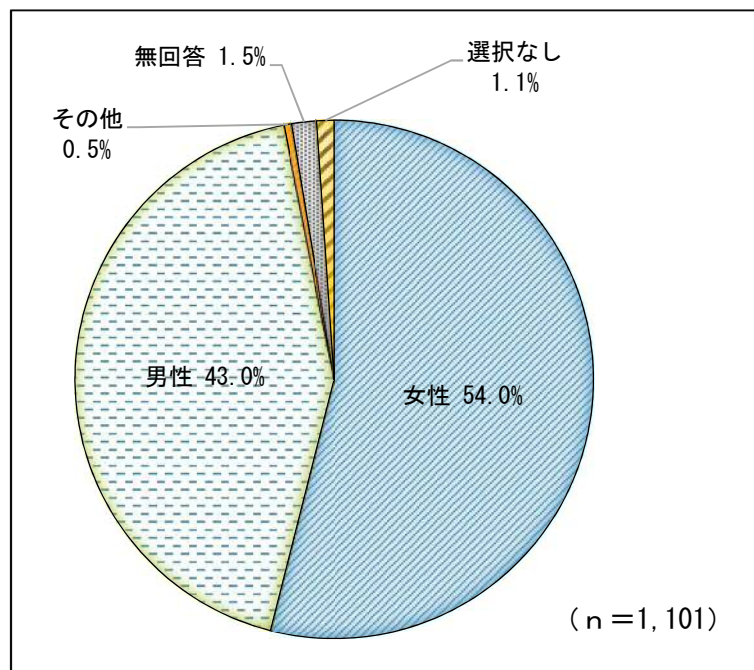
6 基本属性

(1) 性別

女性：594人 男性：473人 その他：5人

無回答：17人 選択なし：12人

合計 1,101人

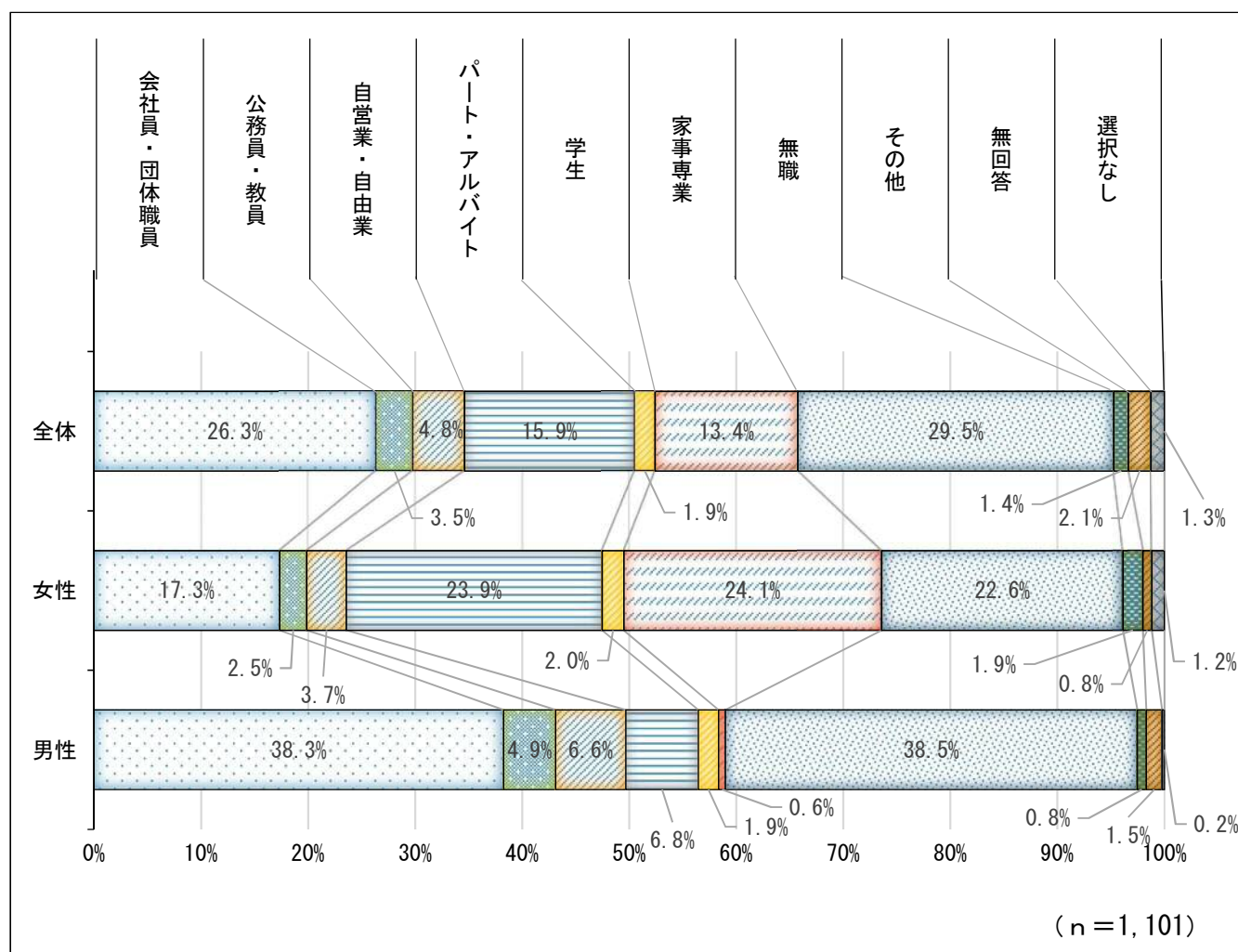


(2) 年齢

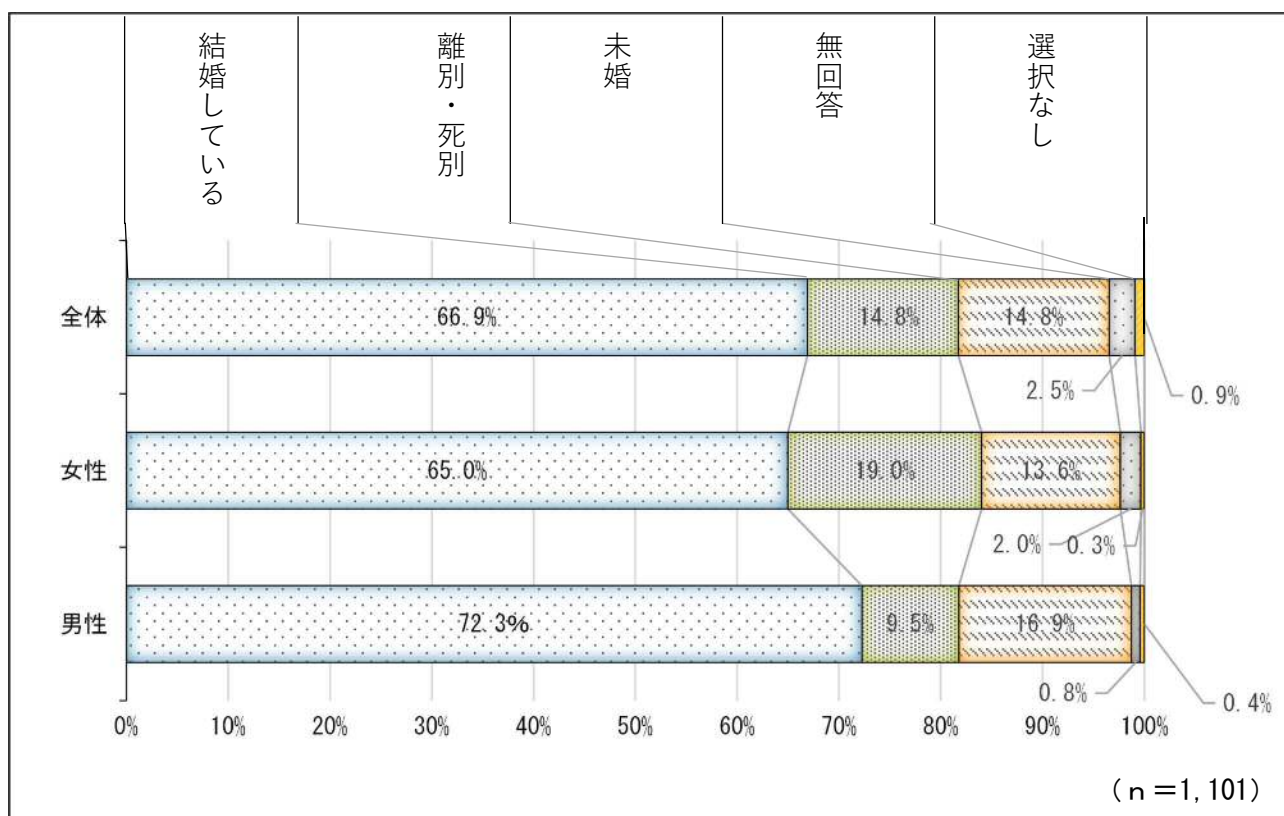
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代 以上	無 回 答	選 択 な し	全体
女性	7	39	51	92	102	104	149	46	3	1	594
男性	11	18	28	68	68	105	114	61	0	0	473
その他	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	5
無回答	0	0	0	3	2	0	3	0	9	0	17
選択なし	0	0	0	0	0	1	1	4	0	6	12
全体	19	58	80	164	172	211	267	111	12	7	1,101

(3) 職業

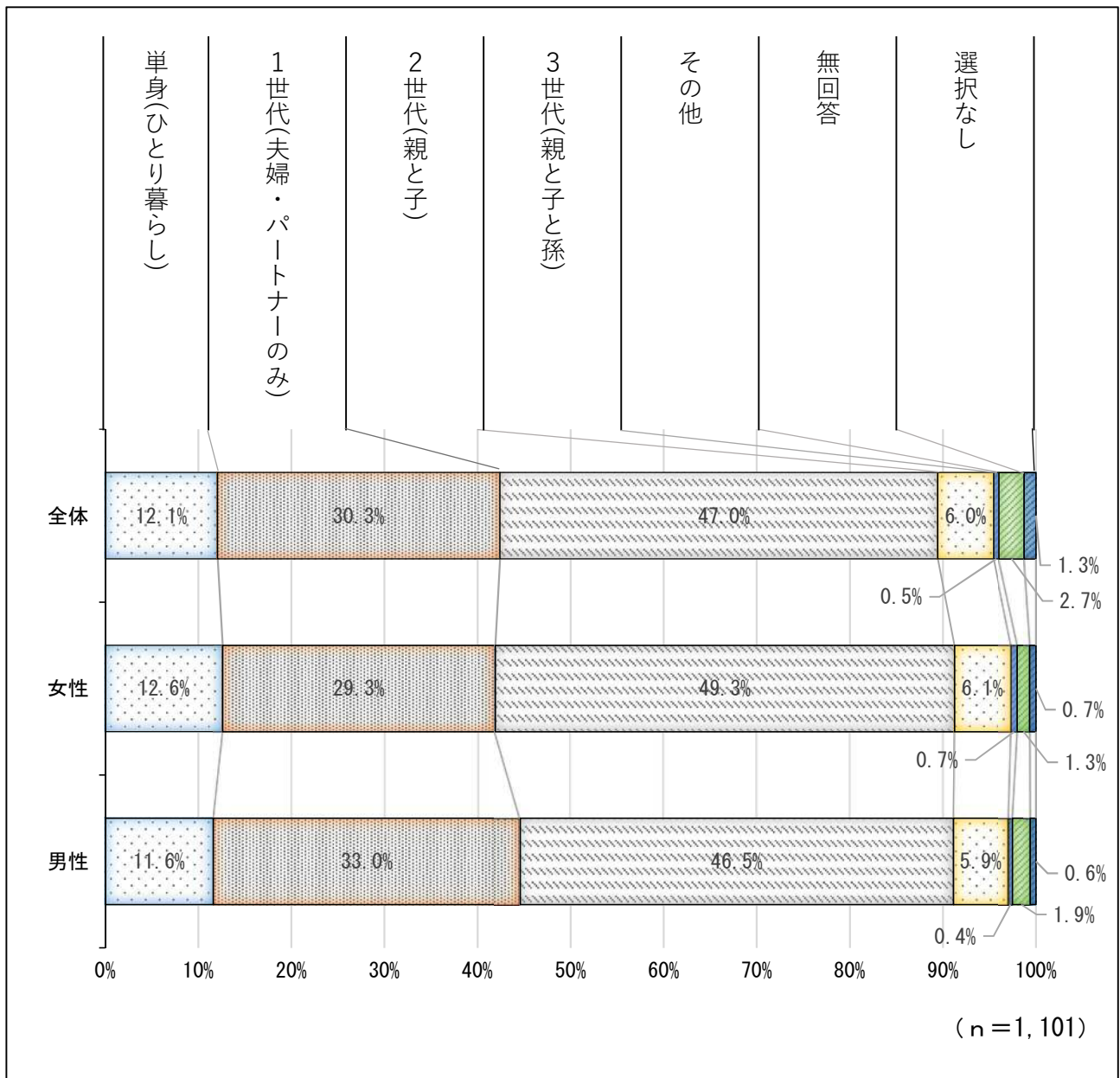
	会社員・団体職員	公務員・教員	自営業・自由業	パート・アルバイト	学生	家事専業	無職	その他	無回答	選択なし	全体
女性	103	15	22	142	12	143	134	11	5	7	594
男性	181	23	31	32	9	3	182	4	7	1	473
その他	2	0	0	1	0	0	1	0	1	0	5
無回答	4	0	0	0	0	0	3	0	10	0	17
選択なし	0	0	0	0	0	1	5	0	0	6	12
全体	290	38	53	175	21	147	325	15	23	14	1,101



(4) 結婚（事実婚を含む）の有無



(5) 家族構成



第 2 章 調査結果

1 男女共同参画社会に関する意識について

問1 次の1～8について、現在、男女の地位はどの程度平等になっていると思いますか。(〇はそれぞれに1つずつ)

【全体】

- ・ 「平等」と思っている人は「学校教育」「PTA等」「自治会」「家庭生活」の順に多い。
- ・ 全ての項目で「女性が優遇」より「男性が優遇」の方が多い。
- ・ 「政治」「社会全体」において「やや男性が優遇」「男性が優遇」の合計が約8割と多い。

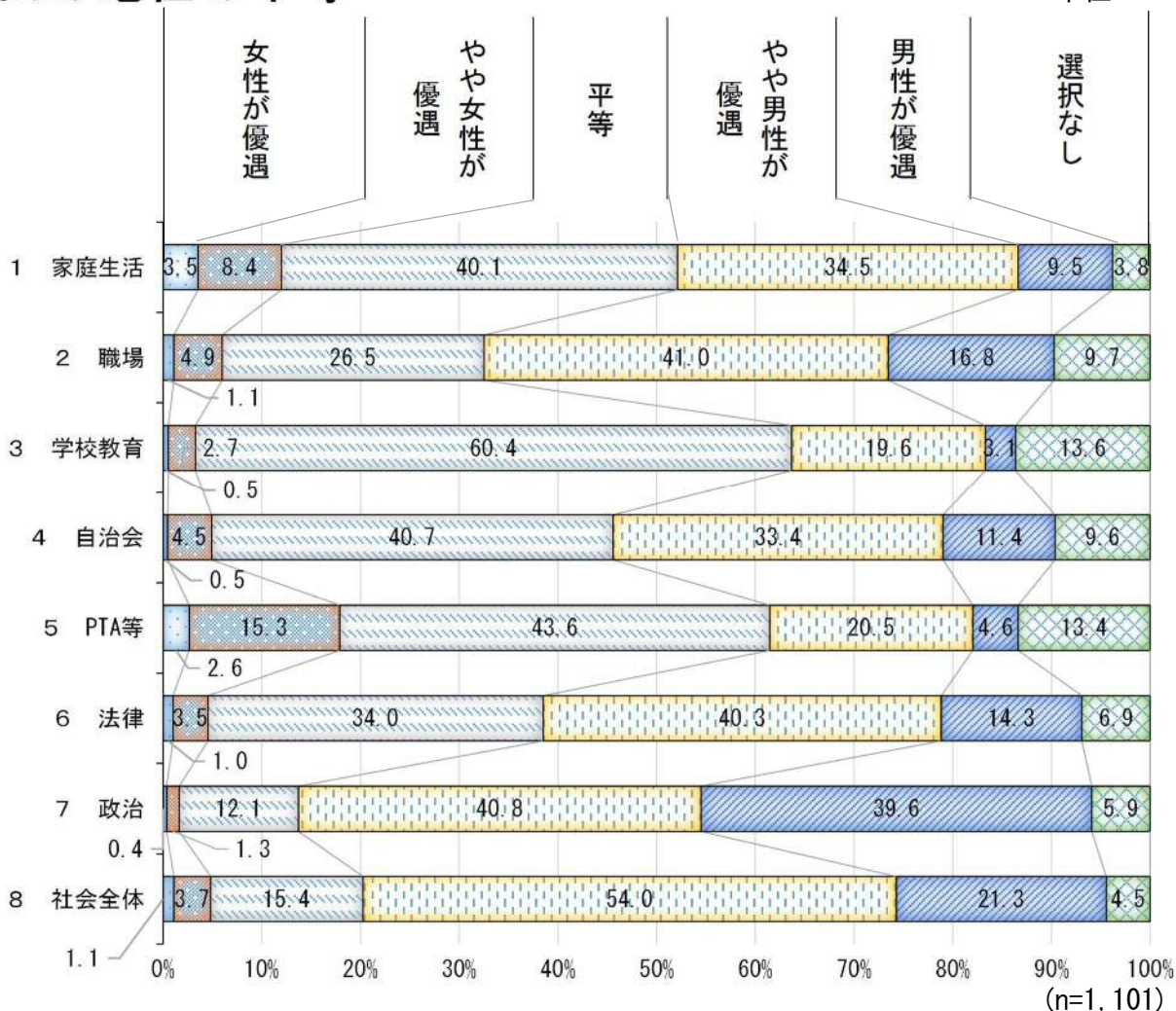
【性別】

- ・ 全ての項目で男性より女性の方が「男性が優遇」と感じている割合が多い。

【全体】

男女の地位の平等

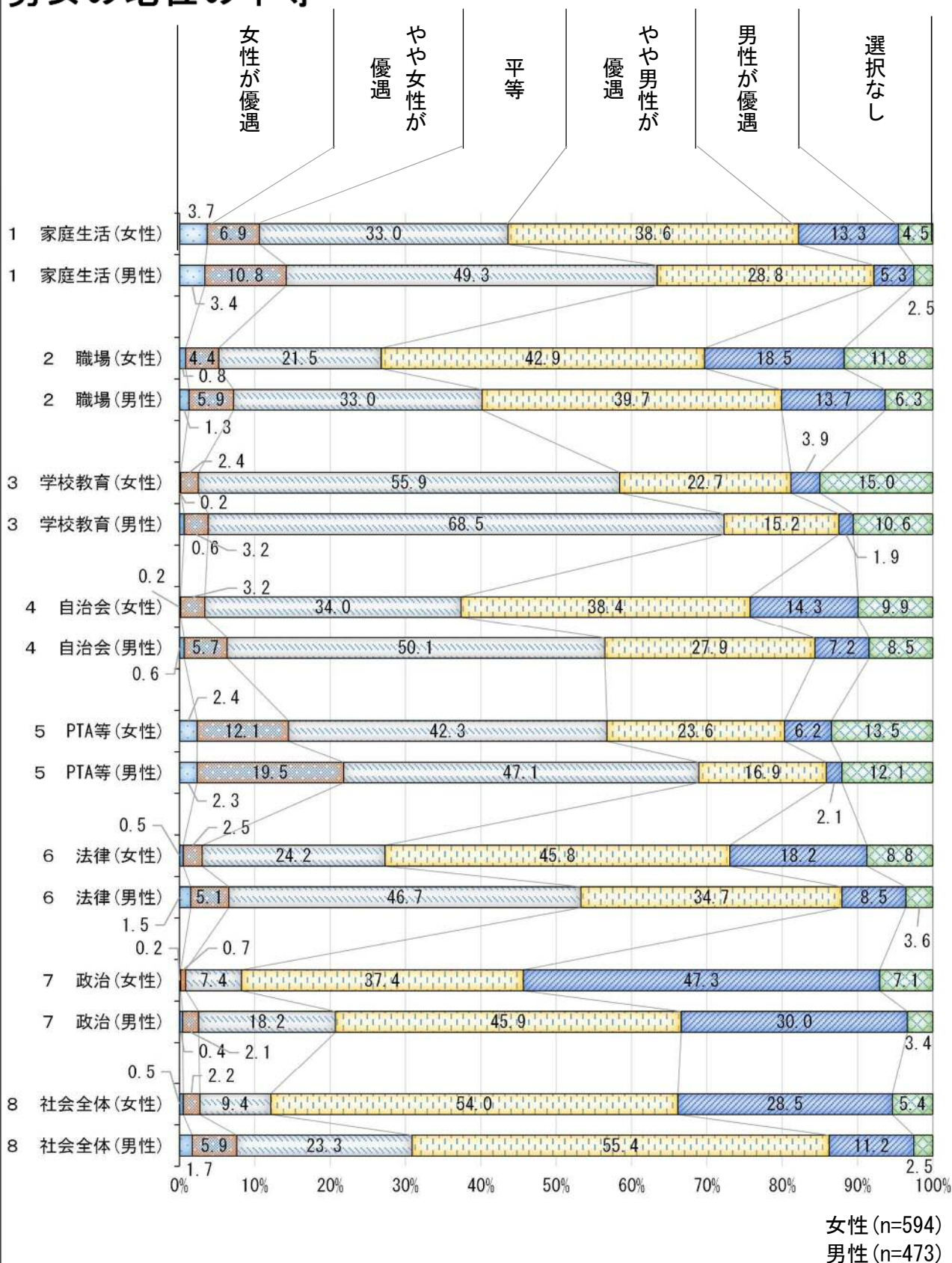
単位＝%



【性別】

男女の地位の平等

単位＝％



2 家庭での男女共同参画について

問2 あなたの家庭では次の1～7について、どのように分担されていますか（いましたか）。（○はそれぞれに1つずつ）

【全体】

- ・ 全ての項目で「主として女性」が最も多い。（「該当しない」を除く）

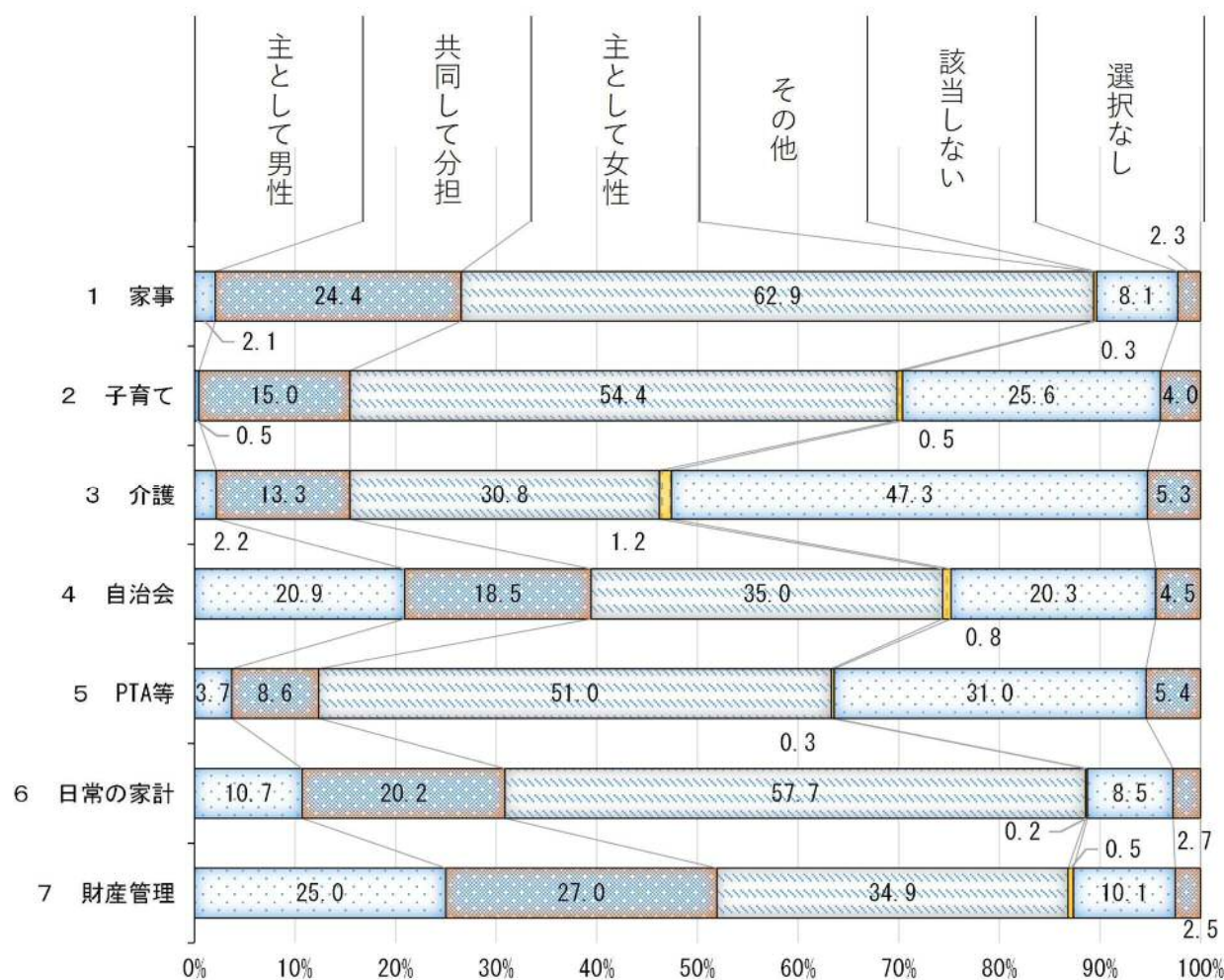
【性別】

- ・ 男性は「財産管理」以外の項目で「主として女性」が最も多い。
- ・ 男性は「財産管理」「家事」において3割以上が「共同して分担」と考えている。
- ・ 全ての項目で女性より男性の方が「共同して分担」の割合が多い。

【全体】

家庭での役割分担について

単位＝%

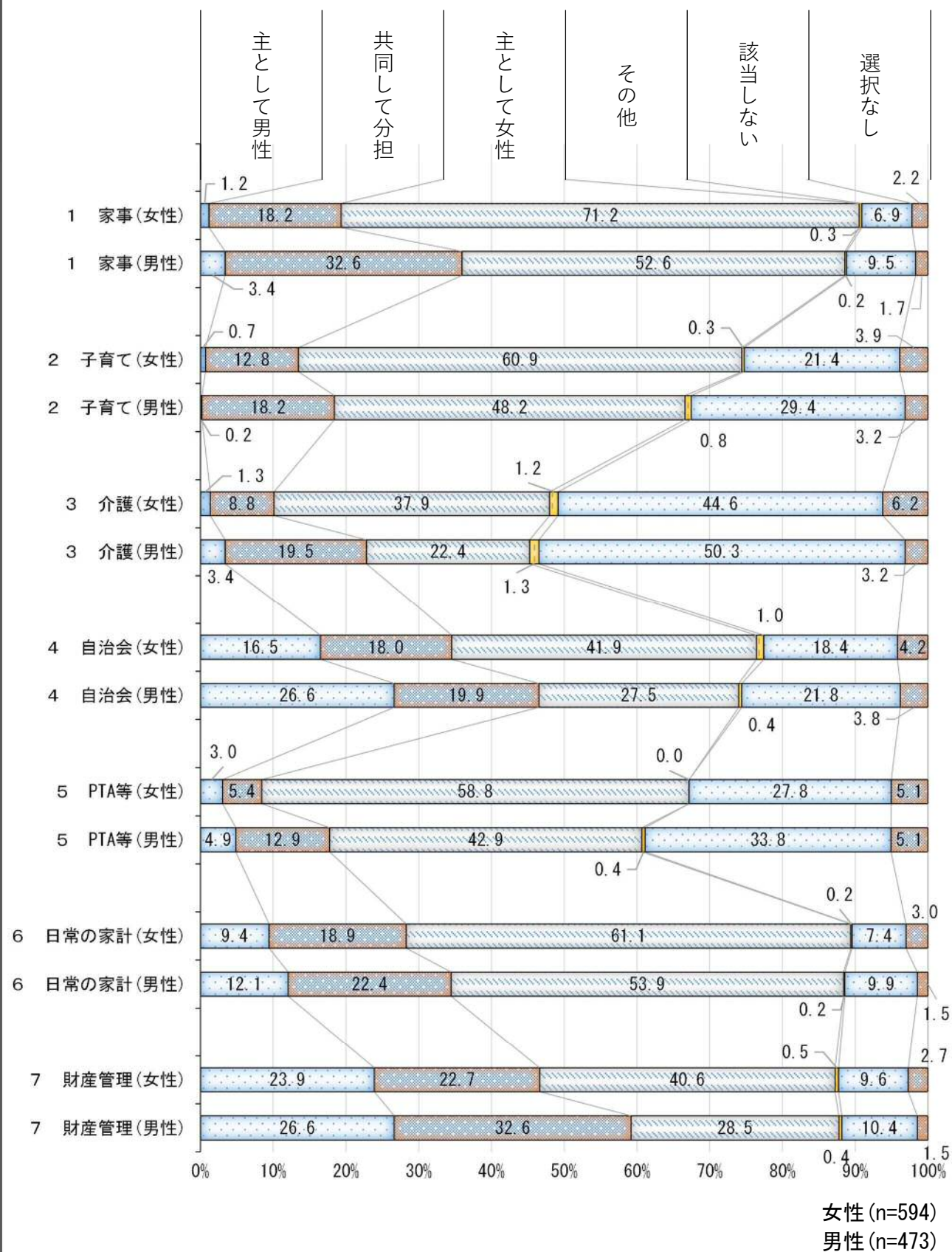


(n=1,101)

【性別】

家庭での男女共同参画について

単位=%



問2-2 問2の役割分担に満足していますか。(○はそれぞれに1つずつ)

【全体】

- ・ 全ての項目で「満足」「ある程度満足」が「あまり満足していない」「満足していない」より多い。

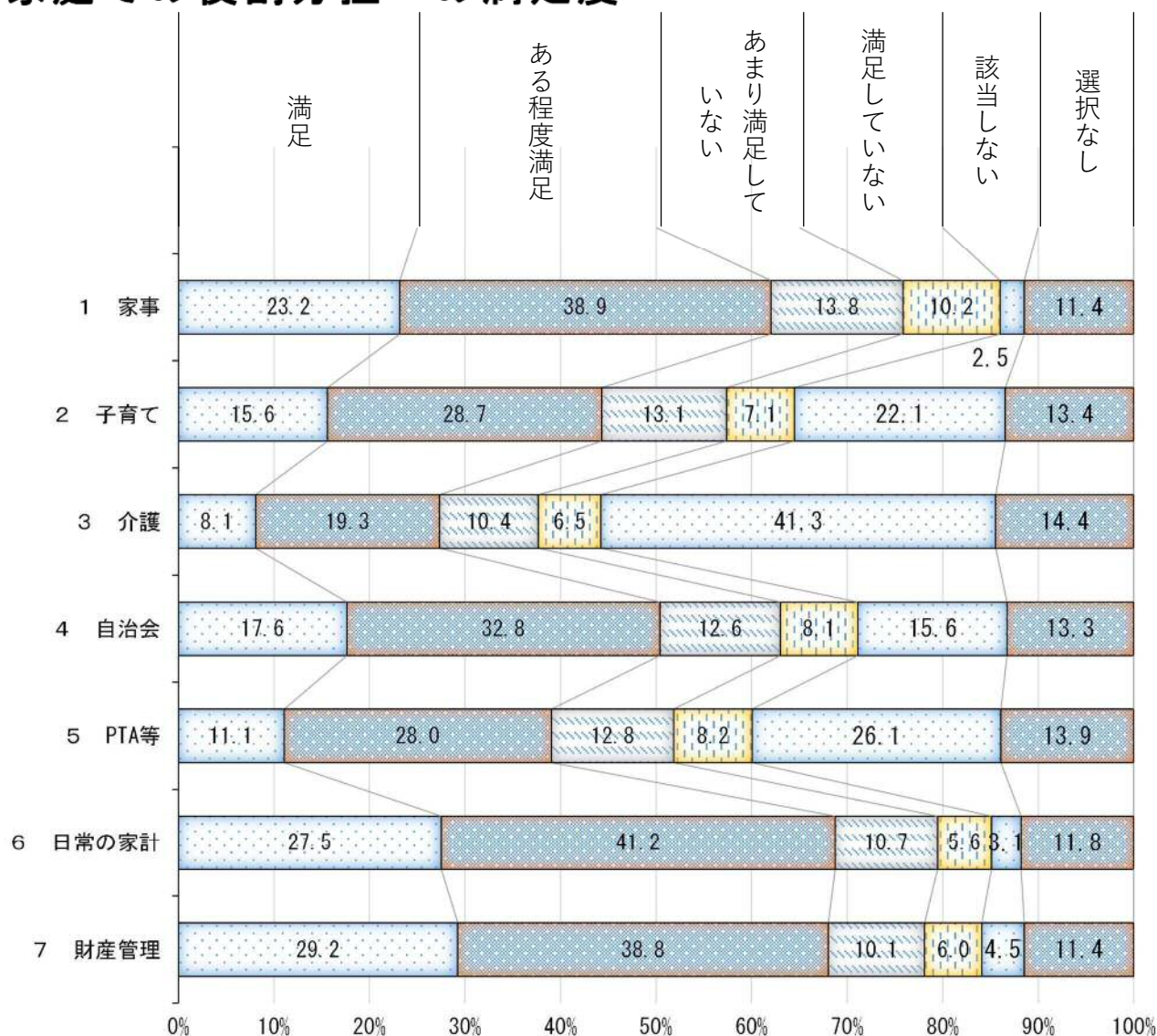
【性別】

- ・ 全ての項目で女性より男性の方が「満足」「ある程度満足」と感じている割合が多い。

【全体】

家庭での役割分担への満足度

単位＝%

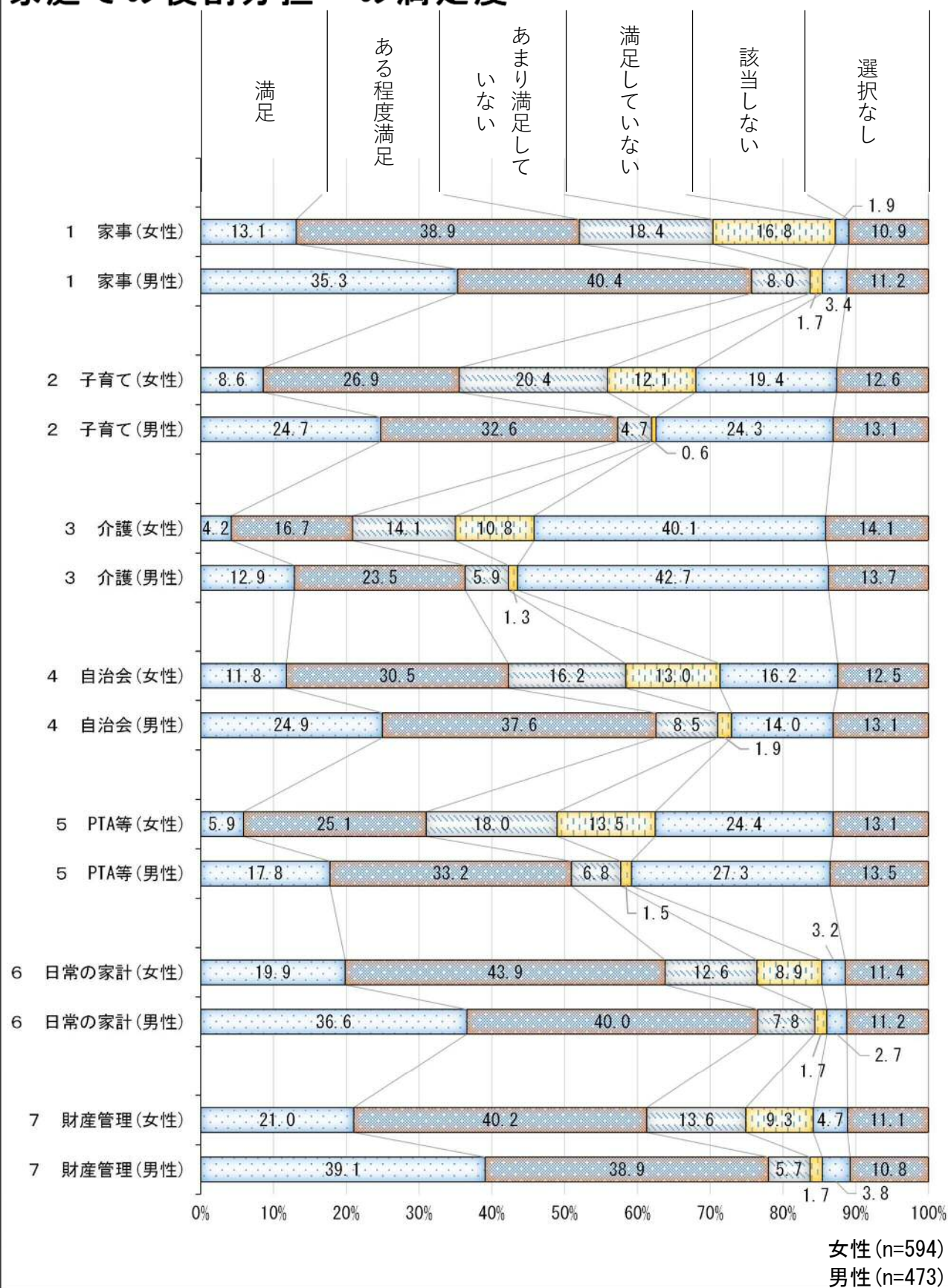


(n=1,101)

【性別】

家庭での役割分担への満足度

単位＝%



問2－3 問2－2で「あまり満足していない」「満足していない」とお答えいただいた項目について、希望の役割分担になっていない主な理由は何だと思われますか。(○は1つ)

【全体】

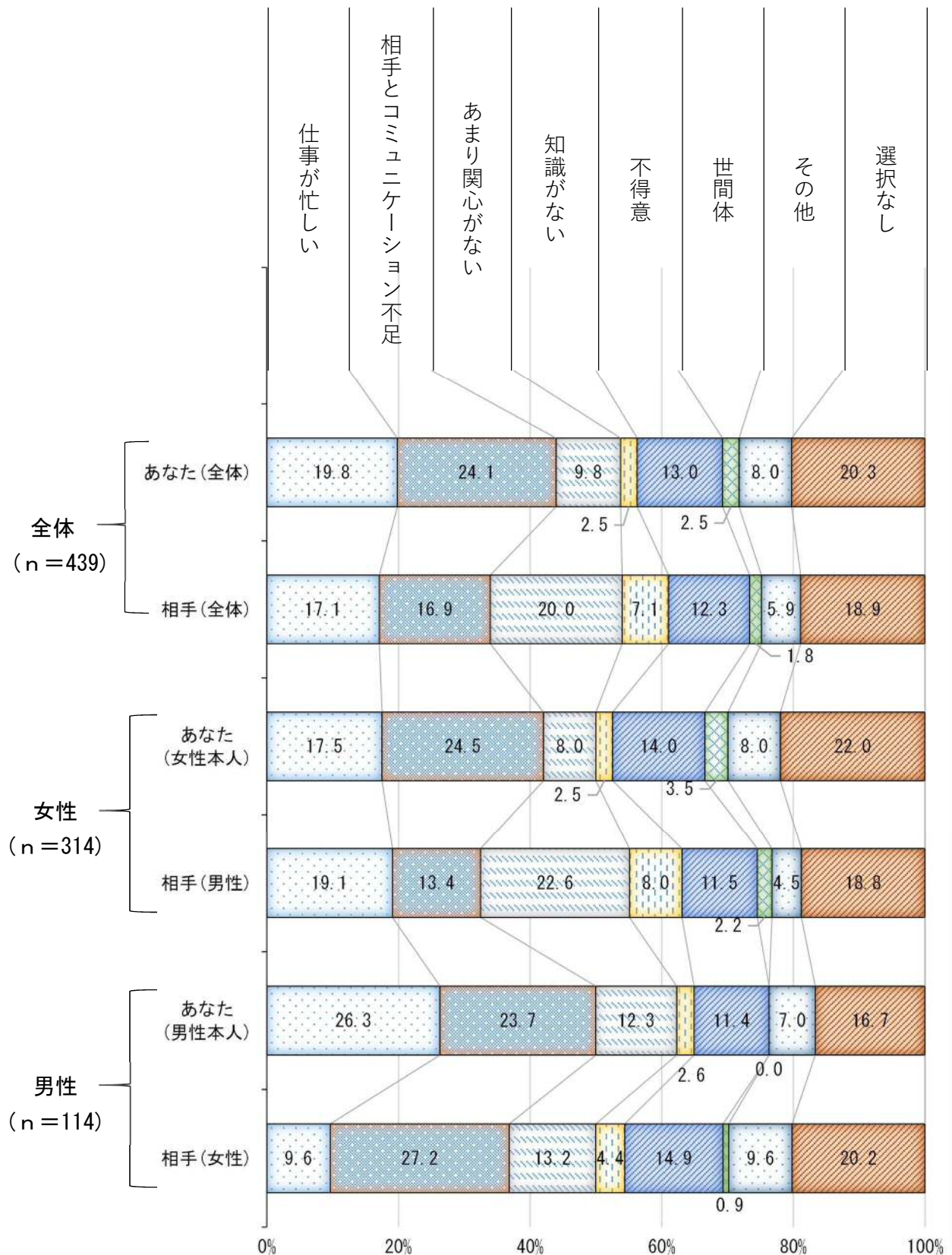
- ・ 「あなた(回答者本人)」については、「相手とコミュニケーション不足」が最も多い。また、「相手」については、「あまり関心がない」が最も多い。

【性別】

- ・ 女性の回答において、女性本人については「相手とコミュニケーション不足」、相手については「あまり関心がない」が最も多い。
- ・ 男性の回答において、男性本人については「仕事が忙しい」、相手については「相手とコミュニケーション不足」が最も多い。

【全体】【性別】

希望の役割分担になっていない理由



希望の役割分担になっていない理由で「その他」を選択した方の意見

※順不同。原文をそのまま記載しています。

【あなた(回答者本人)について】

- 面倒なことを相手に押し付けてしまっている気がする。
- 基本的に男性は仕事、家庭は女性の役割分担だと思う。従って家庭間のことは女性がこなさなければならないと思うが、介護など施設が少しでも助けてくれたらよいと思う。自治会などは夫は全く興味がないので、主婦(私)が出ることになる。
- 言っても改善されないと思うから
- 思いやり
- 信用がないから、まかせてくれない。
- 体の具合が悪いのに無理して家事をしていました。
- 不公平なので
- 2年前まで自営業、仕事と家事、子育てすべてして来たから 88 才まで
- 時間がとれる方に偏るのは仕方ないから。
- やりたくないけど時間的にも能力的にもやるしかないから
- 自分の親ではないから
- 元々男性がやる事だと思っていないから(古くさい考え)
- 不平等だと思うから
- 自分の親だからやむなしとしている
- 自分自身が身障者
- 単身者
- お互いにそれなりに出来ることをしている
- 自分の時間が少ないから(削られる)
- 夫と同居していればこの限りではないと思うので(仕方ないなと思いながら生活しています)
- しょうがない
- 相手が忙しすぎるから
- 仕事からの終了後体力的にきつくなってきたから

- 相手(パートナー)の知識と経験が不足しているから
- 格別問題なし
- 2人の子どものものにどちらかの負担が多いのはおかしい
- 夫が長い間単身赴任の為
- 元々夫が全般、他、細かい事は女性がやって当たり前という育ち方をして、やる気も全くないから自分がやっている。
- 話をする時間もなかった。あまり家にいない(パートナーが)
- 誰もやらないからやるしかない
- どうしても女性がやる仕事のように思われるから
- 実母だからけんかばかりで
- 高齢になって活動が面倒になっている。
- 生活する為に将来に対する負担、不安が多い。
- 子供たちは成人したから
- 女性が仕事を持っても女性に役割りが回るようになっている。
- 夫に参加してほしかった
- 自治会は参加してない。PTAはまだない。介護は、まだない。
- 持病を大変と言えず無理をしているから
- それが当たり前になっているから

【相手について】

- 話をしても聞き入れない、聞こえないフリ、生活費を出さないから
- 面倒なことを相手に押し付けてしまっている気がする。
- 思いやりの気持ち
- 他人に信用できない。
- 家事は女性の仕事として、男性に任せて頂けない。
- 独身で一人暮らし
- 若いときはDV、今はモラハラです。

- 先入感
- 役割分担意識強く、妻の仕事だと思っている。妻に押し付けている。
- 育児が忙しそうだから
- まだ介護が不必要！
- 任せても期待通りの結果が得られない事をわかっているので初めから頼めない。
- 相手からすれば別居の義理の親
- 年金のみ
- やれない事はやってもらいます。
- 一人世帯
- 単身者
- お互いにそれなりに出来ることをしている
- 年齢や子育て、仕事の両立で体力的にきつくなったから
- 面倒だから
- めんどうな事は妻の仕事と思っているから
- 仕事を優先させる 言ってもやってくれない スマホばかり見ている
- 手、足、ひざの痛みを抱えている。
- 習慣から
- 家事育事は女性の仕事と思っている
- 自治会は参加してない。PTA はまだない。介護は、まだない。

3 職場での男女共同参画について

問3 あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、男女に差があると思うものはありますか（ありましたか）。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- ・ 約3割が「昇進、昇給」「任される仕事の内容」「賃金」「幹部職員への登用」について格差があると思っている。

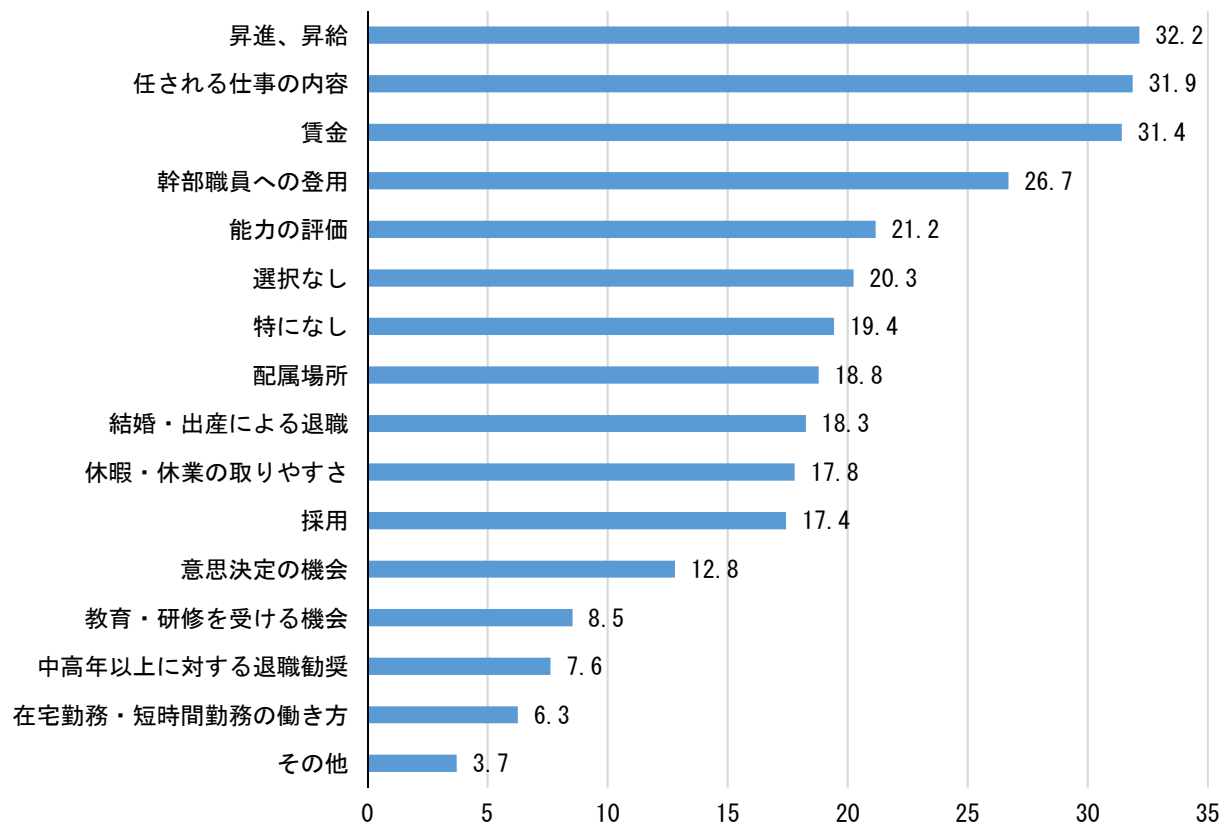
【性別】

- ・ 女性が格差を感じている割合は「賃金」「昇進、昇給」「任される仕事の内容」の順に高い。
- ・ 男性が格差を感じている割合は「任される仕事の内容」「昇進、昇給」「幹部職員への登用」の順に高い。
- ・ 男女で差が大きいのは「幹部職員への登用」「任される仕事の内容」である。
- ・ 「結婚・出産による退職」「賃金」について、男性より女性の方が格差を感じている。

【全体】

職場での男女共同参画について

単位＝%

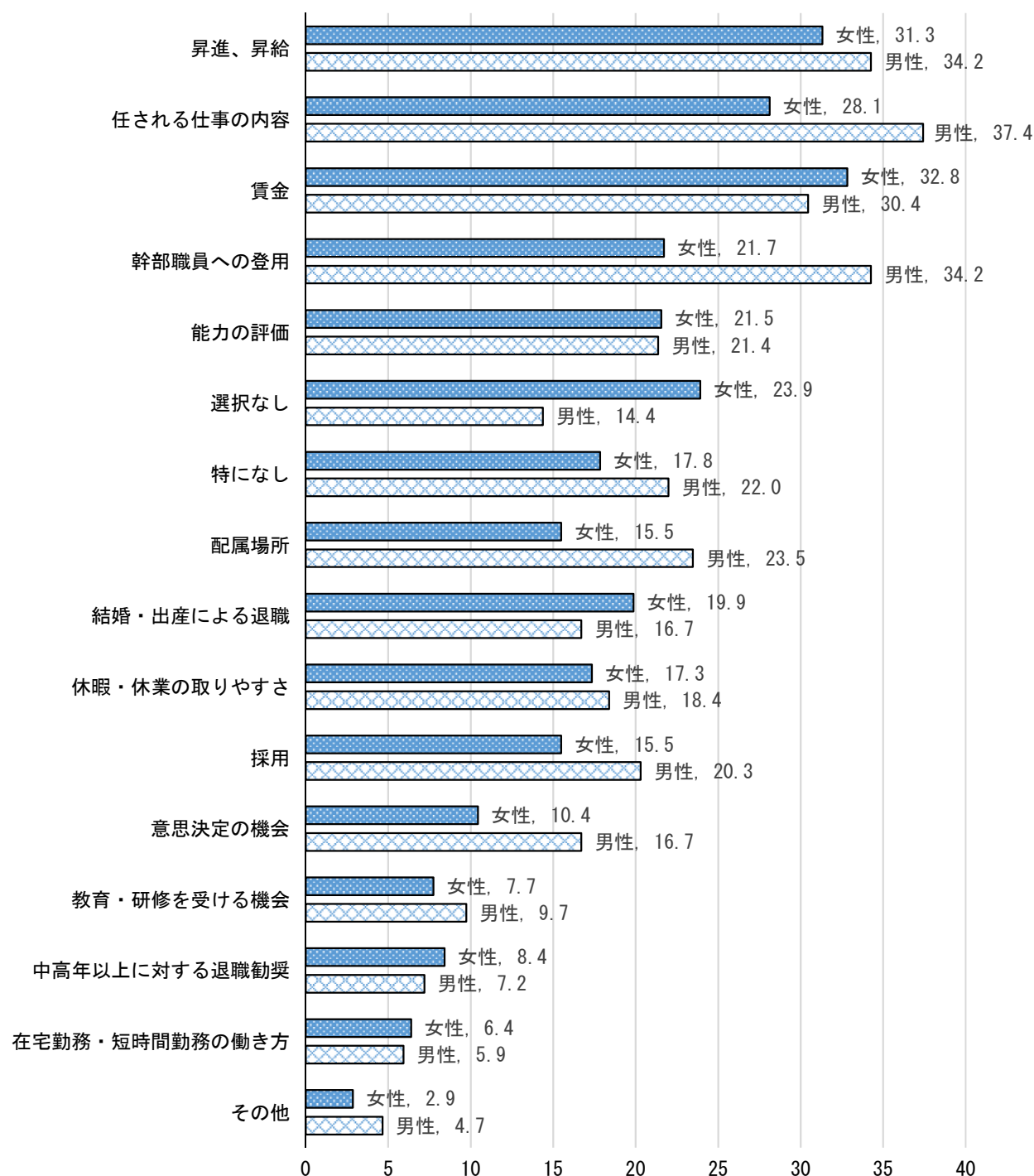


※複数回答 (n=1,101)

【性別】

職場での男女共同参画について

単位＝％



※複数回答 女性(n=594)
男性(n=473)

職場での男女共同参画について「その他」を選択した方の意見

※順不同。【 】内の注釈以外は、原文をそのまま記載しています。

- 男女に全く能力差がないなら平等にすべきだと思うが、男女性差は歴然と有り、内容・待遇に差が出るのは仕方ないと思う。女性は子供を守る者であり、社会で仕事するのは優秀な女性であっても子を守り育てるべきだと思う。それが本来の人間の姿であると思う。男女共同参画は社会制度をまちがった方向にするものだと思う。男が上で女が下だというわけではなく、家庭を守り、はぐくんでいくことは大切な仕事であり、尊いことだと思う。
- 自分が個人事業主の為。専従者がいない為。
- 賃金が安すぎる
- 自分1人な為
- 女性は休日出勤免除、残業も 21:00 マデ
- 女性の要望の方が通りやすい
- 職場に女性無し
- わからない
- ガソリンスタンドの夜間勤務なので女性は無理です。男性でも防犯の為、小柄よりも大柄の人を優遇しています。
- 親方、日の丸体制、役所も
- 看護系なのでともと男性社会より差別ある。
- セクハラ被害
- 無職
- 失業中
- 正しい能力(あくまでも個人の能力)によって採用すべきでありそれは、数(人数)の問題とはいちがいに言えないと思う。
- 個人事業主なので
- 「11【結婚・出産による退職】」は、会社がそうしているわけではない 子供を自分で育てたい、結婚に合わせ退職と考えていたそう
- 年金生活
- ゴミ処理、給湯室やトイレ水回りの片付けや管理が当たり前のように女子職員の仕事である。
- 差というか違いはあると思う

- 現在仕事を持っていないので分らない
- 女の人が多い職場だったが、園長が男の人で考え方が違うので、そこで差というか、話しづらいかんじだった。男女とかんけいないが、上下関係がすごかった
- 私は労働組合の役員をしていました。会社と交渉のなかで男女の待遇など話し合いをすすめ、かなり改善されてきましたが、いまだ十分とは言えません。今後とも取組みを進めなければなりません。
- 人
- 仕事を離れてから長い為今の事は昔と違いすぎる！！
- 女性しかいないので特にないです
- 経験なし
- 男性のみの職場でした
- 女性がそもそもいない。現場なので女性がこない
- 無職
- 仕事の内容がちがうので男女の差は？わかりません
- 退職し無職
- 私の職場は女性はいない為分かりません
- 無職の為
- 現在の働き方では決定以外何もないので特になし、ただし正社員 25 年の中ではほぼ全て当てはまった。
- 高齢での就労なので満足しています
- 女性の意見はただのグチと思われ女性特有の事前の危機感知やそれに対しての予防策を却下されてしまう。我が家ではそのようなことはないが危機管理できない男性は家庭でも同じような感覚でとらえてることが多い(子供のこと、妻への対応など)
- 昔のことなので
- 社長以外女性だけだから
- 退職してから 20 年以上経過しているのでわかりません。
- 学歴

問4 男女ともに仕事と家庭の両立を図っていくために、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- ・ 約6割が「女性が働くことへの家族や周囲の理解と協力」「男性が家事・育児を行うことへの職場や周囲の理解と協力」「育児・介護制度を利用できる職場環境」について必要と思っている。
- ・ 「職業訓練の充実」が最も少ない。

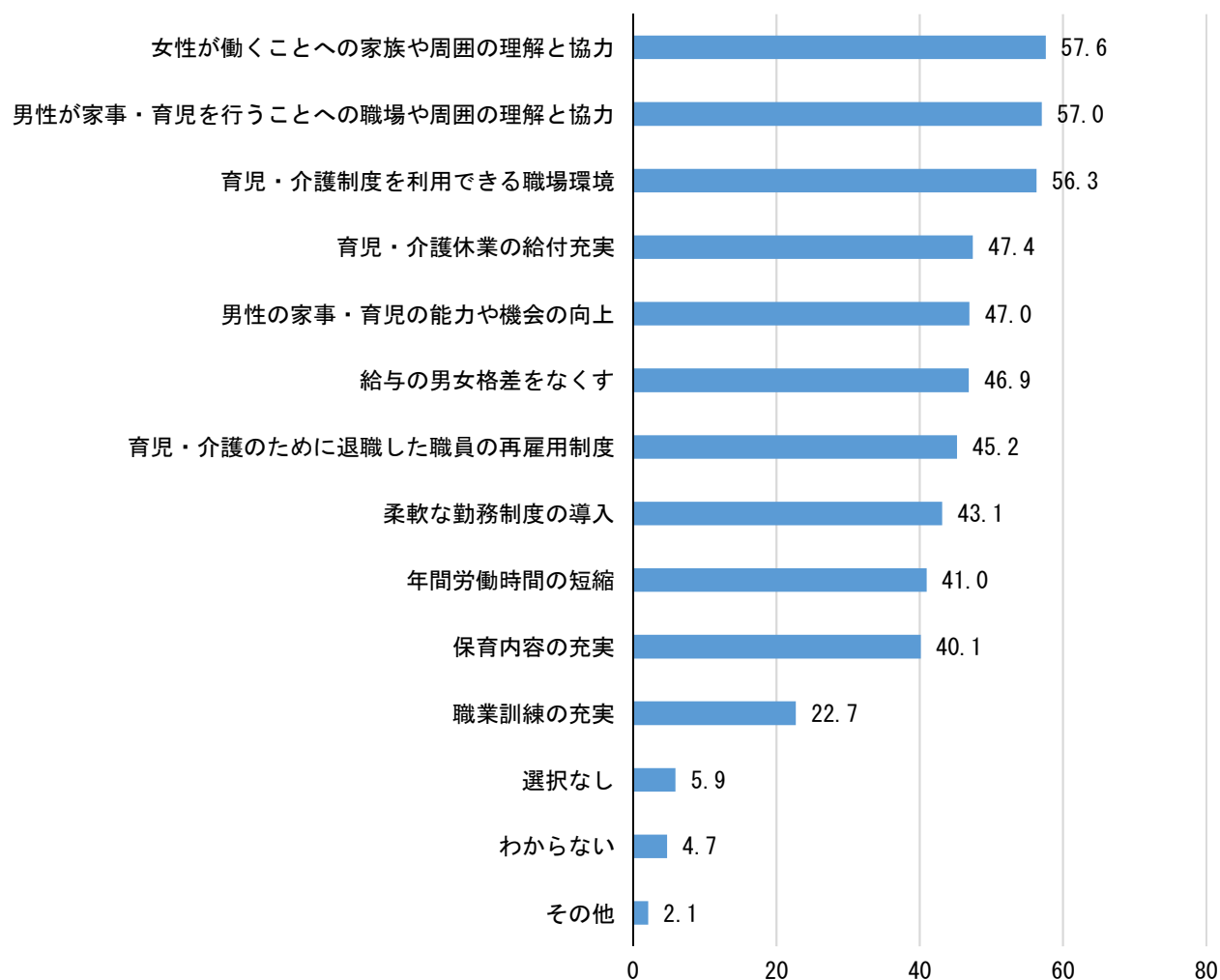
【性別】

- ・ 「年間労働時間の短縮」「職業訓練の充実」以外の項目において男性より女性の方がやや必要性を感じている。

【全体】

仕事と家庭の両立に必要なこと

単位＝％

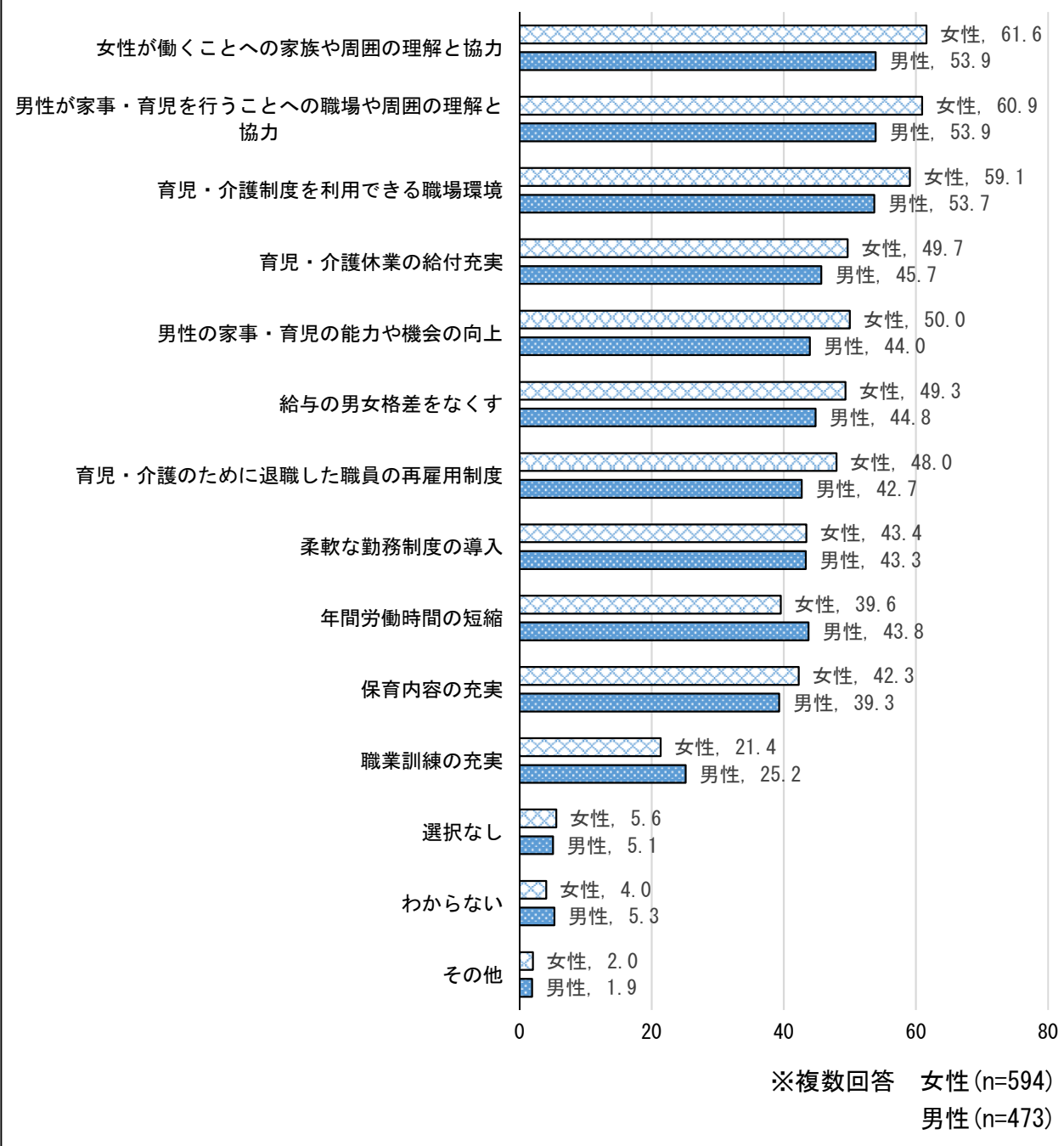


※複数回答 (n=1,101)

【性別】

仕事と家庭の両立に必要なこと

単位＝％



仕事と家庭の両立に必要なことで「その他」を選択した方の意見

※順不同。【 】内の注釈以外は、原文をそのまま記載しています。

- 自分がやらなくてはならない事を確実に行う
- 無職
- 女性、男性どちらであっても家庭内にしっかりあって責任もって子を育成すべき。
- 経済格差の是正
- 両立しなくてもいい。両立したい人だけすればいい。
- 両立をはかる必要なし男は仕事、女は家庭とすべき。それがなくなってきたから、こんな世の中になってしまった。1960年代の働き方に戻すべき。うまく世の中がまわっていた頃の内容に戻すべきと特に最近感じます。
- 同一労働同一賃金の実現
- 日本の社会全体が変化しないとムリ 男尊女卑のスリコミ
- 信用できる託児相手が近辺に住んでいること
- 育児を理由に時短勤務の女、迷惑。育児に専念していろ！会社出てくるな！
- 政府、行政は現実的な会社の問題を理解すべき理想と現実がわかってない
- 男女共に給与をあげること
- 生活に困っていないのに共働きする必要はない。生活の質を下げない為
- まだまだ女性が家事をやるものだという考えの男性が多すぎる。国がそもそも間違った教育をした結果なので、今の40.50代ぐらい以上はムリだと思う。国が義務化しなくてはムリ。取ってもほとんどの人は大したことは出来ないのかえってじゃまな人もいる。きちんと女性の代わりにできる男性は積極的に取るべき。
- 介護2名
- ハード面ではなく、人の意識が変わる必要があると思う
- 育児に集中したい時に集中できるよう、1人あたりの給与を上げること。
- 人
- 各家族でできるだけことはすべき。会社や市でやりすぎは、社会や家庭環境を逆に悪くする。
- 男性の育休への理解
- 産むのは女性でしかないので、男性がいくら育休をとれてもダメだと思う。それは平等ではない。それぞれ(女性が産むまで大変、産んでからも大変であれば職にすぐ戻りたい人は戻る。そ

うでない女性は家庭の事を苦手な相手にフォローしてもらうのではなくもっとゆっくり子育てしてそれを助けてくれる他の支援が必要。

- 【選択肢】9、10の「理解と協力があること」こと自体がおかしい。当然の事として、この条件が無くなる事が望ましい。
- きちんと家事、育事、介護の分担をする事

問5 男性の育児休業（育休）の取得について、どう思いますか。（○は1つ）

【全体】

- ・ 8割以上が「取得すべき」と思っている。その中でも、「状況が許せば取得すべき」が多い。

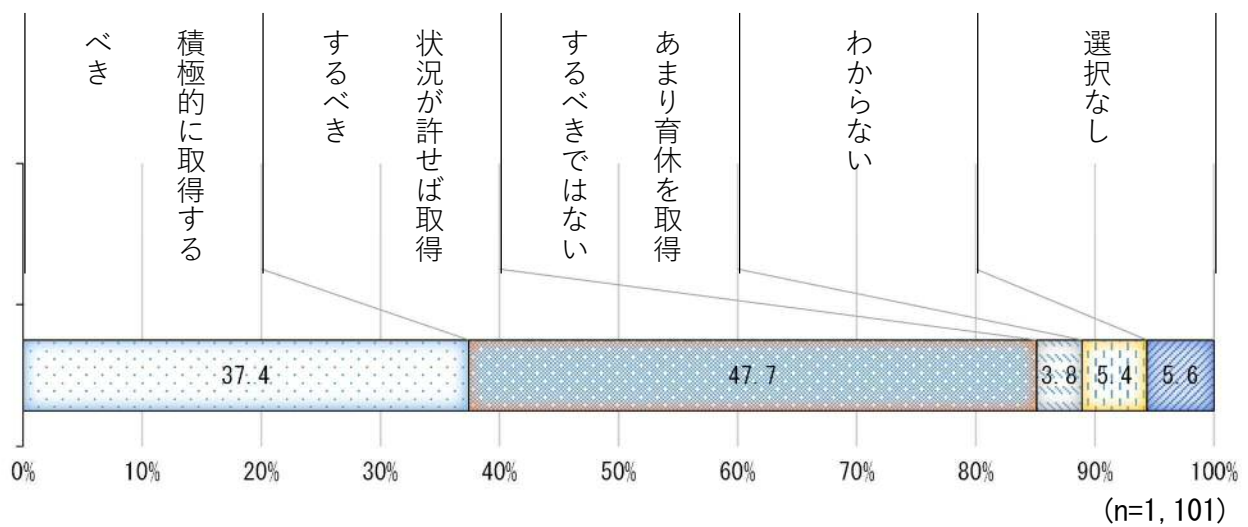
【性別】

- ・ 「積極的に取得すべき」は女性の方がやや多い。

【全体】

問5 男性の育休取得について

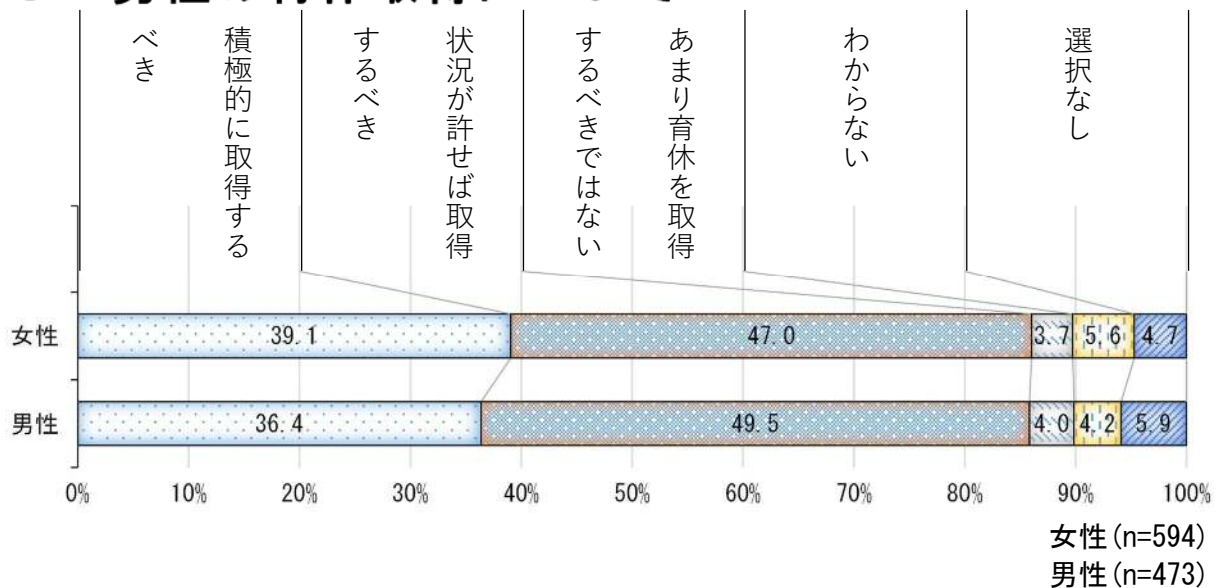
単位＝％



【性別】

問5 男性の育休取得について

単位＝％



4 地域活動への参画について

問6 今までに仕事以外で、次の1～6に参加したことがありますか。また、役員経験はありますか。(○はそれぞれに1つずつ)

【全体】

- ・「参加したことがある」は「自治会等の地域活動」「趣味やスポーツ等のサークル活動」「PTAや青少年育成等の活動」の順に多い。
- ・「自治会等の地域活動」のみ「参加したことがある」が「参加したことがない」より多く、その他の項目においては「参加したことがない」がより多い。

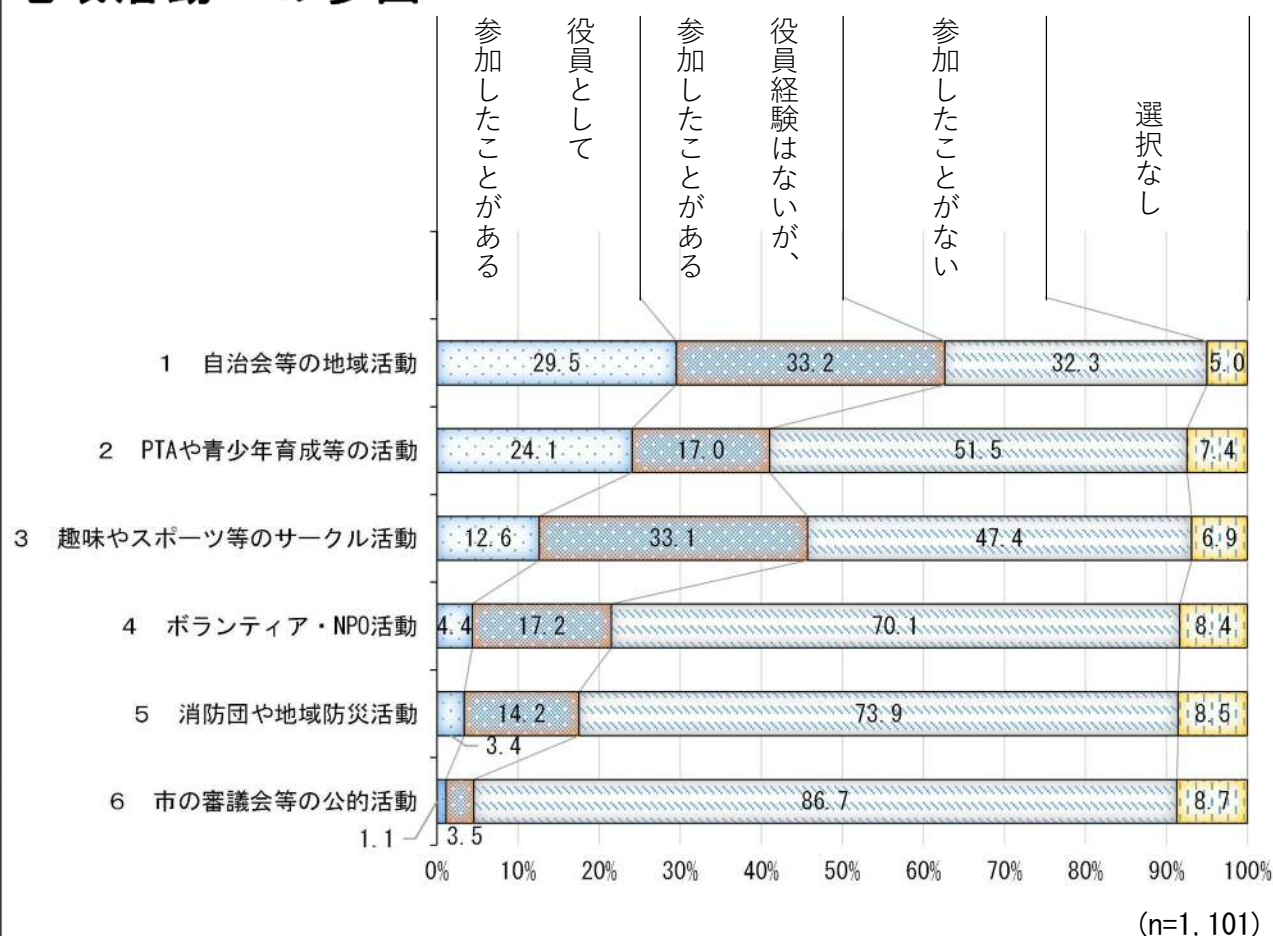
【性別】

- ・男女で差が大きいのは「PTAや青少年育成等の活動」で、参加経験は女性が約6割なのに対し、男性は約2割である。

【全体】

地域活動への参画

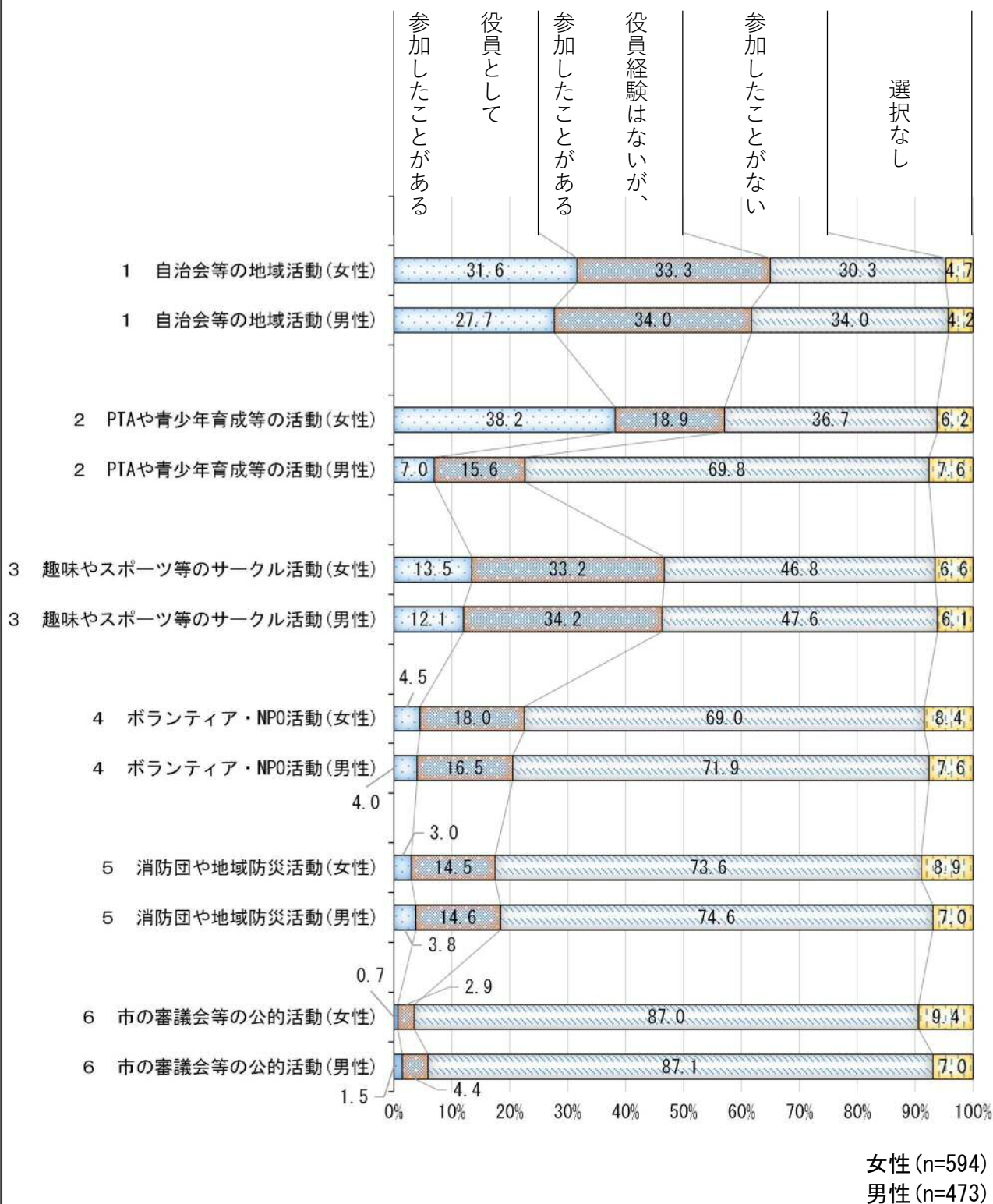
単位＝％



【性別】

地域活動への参画

単位＝％



問7 男女ともに地域活動により参加しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- ・ 約7割が「参加しやすい日時や場所の設定」について必要と思っている。

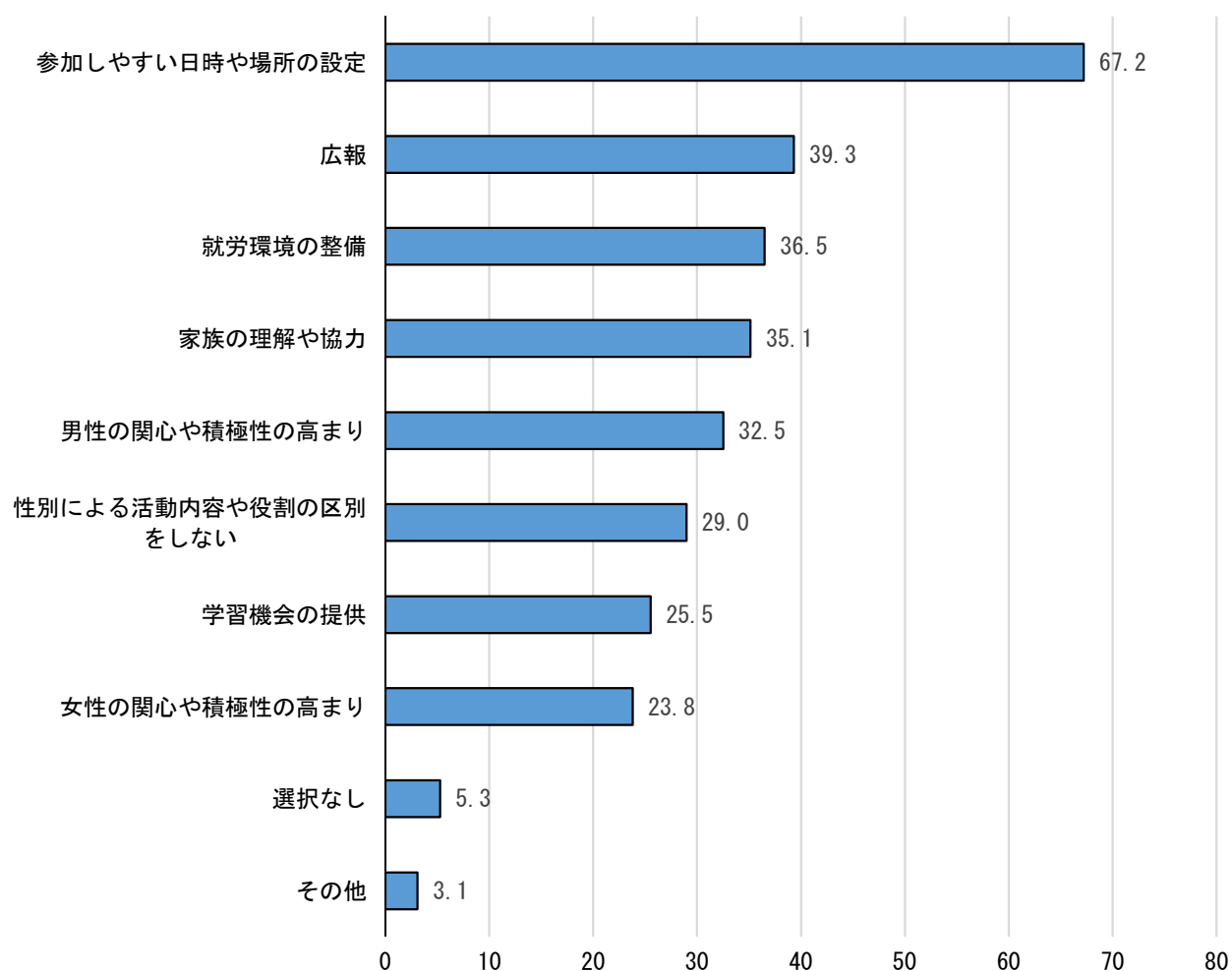
【性別】

- ・ 「家族の理解や協力があること」「参加しやすい日時や場所の設定」は男性より女性の方が必要と思っている人が多い。
- ・ 「男性の関心や積極性の高まり」は女性より男性の方が必要と思っている人が多い。

【全体】

地域活動に参加しやすくするために必要なこと

単位＝％

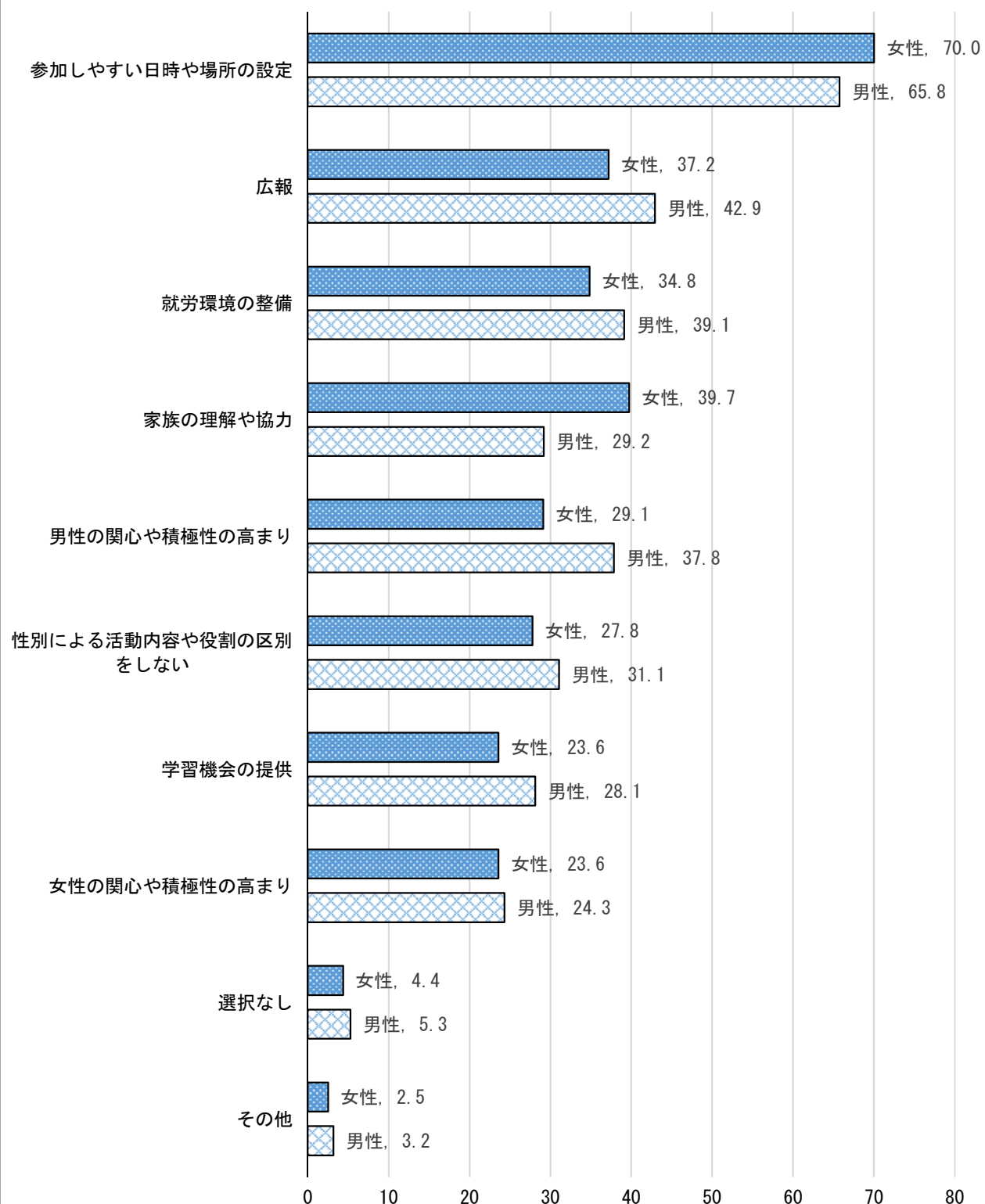


※複数回答（n=1,101）

【性別】

地域活動に参加しやすくするために必要なこと

単位＝％



※複数回答 女性 (n=594)

男性 (n=473)

地域活動に参加しやすくするために必要なことで「その他」を選択した方の意見

※順不同。原文をそのまま記載しています。

- 今のところ活動に興味なし
- 関心を高められる活動内容とすること
- 世代交代
- 参加する必要はないと思います。参加したい人が参加すればよいです。参加したい人がいなければそんな活動はやめるべきだと思います。嫌々つきあいで参加せざるをえない人を多々見ているので気の毒に思います。
- 自治体、地域活動自体を根本から見直す。明らかにムダな事。有用な事の見極め等・・・
- 理解し参加したいと思っても環境的に無理な人もいます。「参加しない＝理解していない」事にはならないと思います。
- わからない
- 現在高齢になり、自治会等の参加(役員)が辛いと感じる
- 年齢によって考えの差があり、若い人が上の人(年配の人)にいいように使われている。それを改善して若い人の参加している姿を広報すればいいと思う。
- ボランティアである以上参加者が増えるのは難しい。
- 地域・活動は住民意識に地域差大。地域任せだけではダメ。住民ニーズを把握に役所がもう少しリードしては如何。
- 活動内容が楽しそうではないので、内容に問題があるのでは
- 大人の義務だぐらいを子供のころから教育されていないと利己な世間になってしまっているし
- 介護生活
- 地域活動リポート等を動画等で配信して興味を持ってもらう
- 人
- 日々の生活に追われて、経済的、精神的に余裕がない。特に経済的な余裕が出来れば他の人の為に何かという意識も出てくるのではと思う。
- 地域活動やボランティアはやらされるのではなく、主体的にやるべきこと。現状が持続できない社会であるならば、地域は自分たちで作る意識が必要。
- わからない
- わかりません

- 自治会等の役員高齢化に対してやる人がいないではなく中高年の参加を自らもとめてほしい(定年制にすること)
- 個人の意識改革、改善
- 個別に実施
- 大人の集まりは最後全て酒で終わる気がする。何をやっても集まる目的は飲み会でしかない所が個人的には参加したくない理由。もっと酒抜きの学習やしゅみなどの活動を増やしてほしい。
- 参加したくない
- 閉鎖的、排他的な地縁・血縁を重視する地域の保守的かつ非民主的な意識の変革をする事。
- 無理に地域活動に参加する必要はないと思う
- 自分が参加したいと思わないので、具体的に必要なことが分からない
- 活動の目的や会計等の透明性が必要
- わからない

5 配偶者等からの暴力（DV：ドメスティックバイオレンス）について

問8 次の1～9のことが夫婦（別居中を含む）や恋人などのパートナーとの間で行われた場合、それを暴力であると思いますか。（○はそれぞれに1つつ）

【全体】

- ・ 「なぐる・けるふりをする、物を投げて脅す」「なぐる・ける」は8割以上が「どんな場合でも暴力」と認識している。また「性的行為の強要」「わいせつな動画や画像を見せる」は7割以上が「どんな場合でも暴力」と認識している。
- ・ 身体的暴力と比較して、「無視し続ける」「細かく監視する」などの精神的暴力や「生活費を渡さない」などの経済的暴力はDVとしての認識が低い。
- ・ 「大声でどなる、ののしる」「無視し続ける」「細かく監視する」は「どんな場合でも暴力」という意見と「時と場合による」という意見が拮抗している。

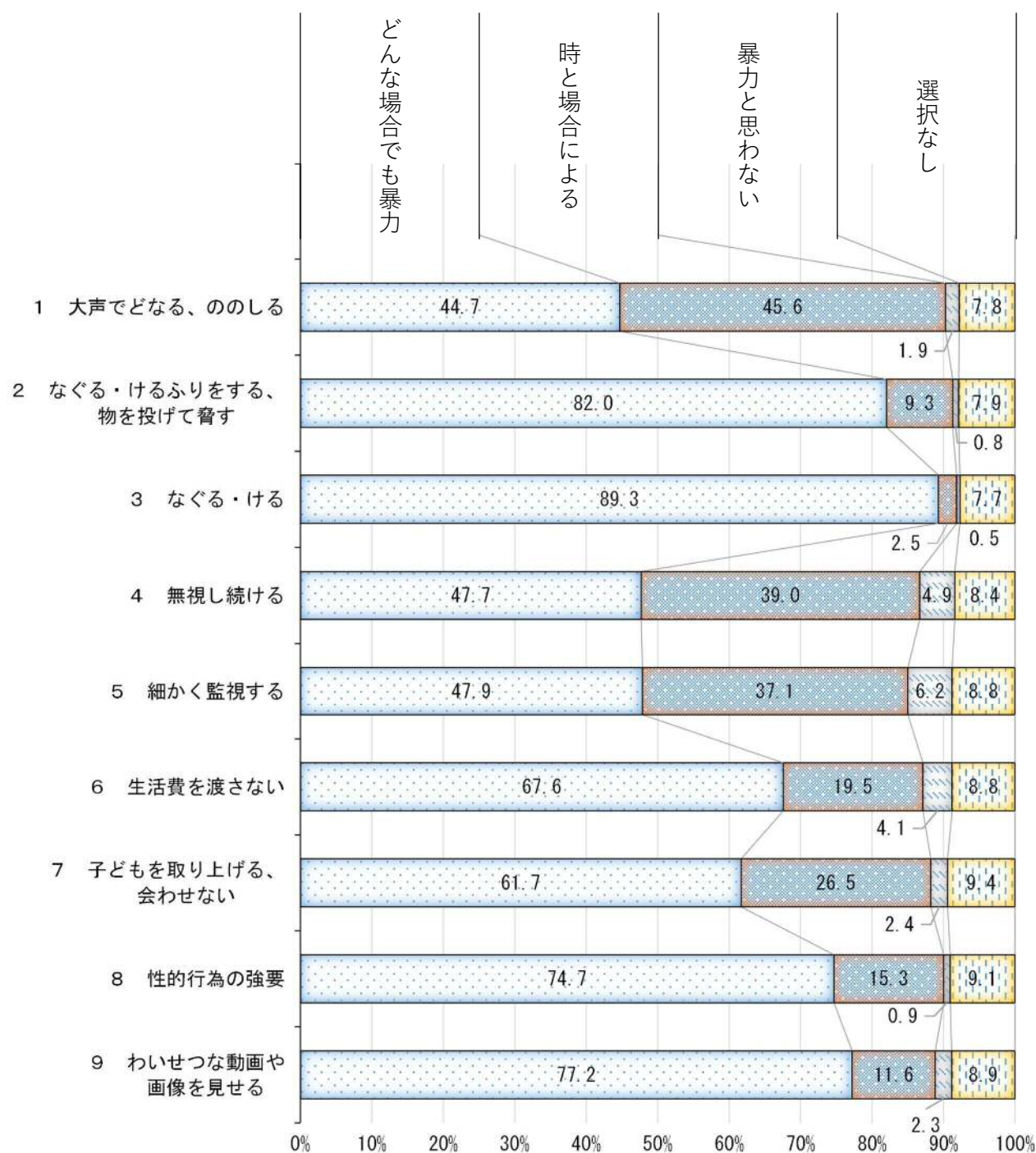
【性別】

- ・ 「なぐる・ける」以外の項目で、男性は女性よりDVとしての認識が低い。
- ・ 男女でDVとしての認識の差が大きいのは「細かく監視する」「生活費を渡さない」である。
- ・ 「大声でどなる、ののしる」「無視し続ける」「細かく監視する」は男性で特に「時と場合による」という認識が高い。

【全体】

DVの認識について

単位＝％

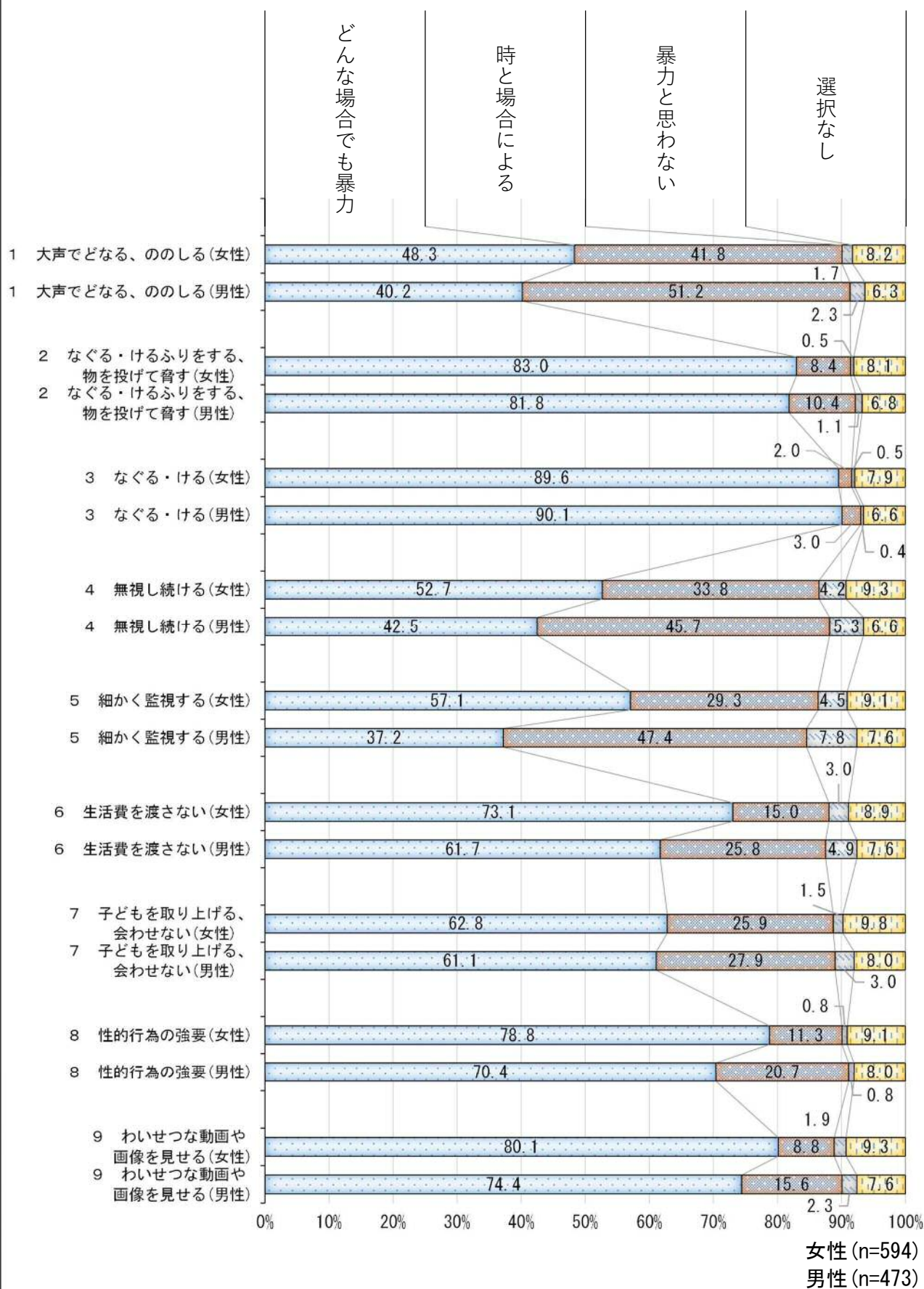


(n=1,101)

【性別】

DVの認識について

単位＝％



問 8－2 問 8 のような暴力を受けた場合、どのような人(場所)に相談したいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- ・ 「警察」「家族や親せき」「友人や知人」の順に多い。

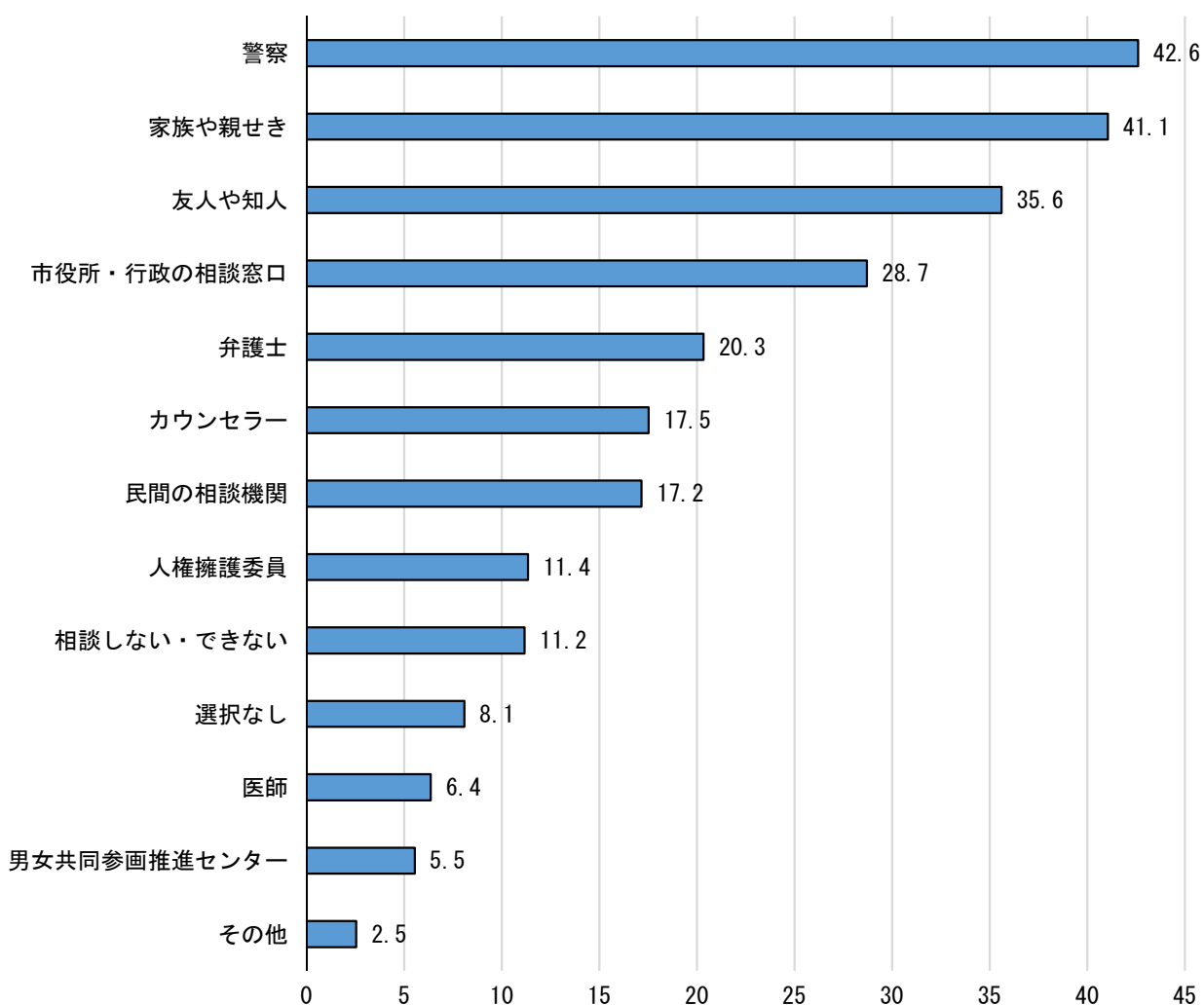
【性別】

- ・ 女性は「家族や親せき」「友人や知人」「警察」の順に多い。
- ・ 男性は「警察」「家族や親せき」「友人や知人」の順に多い。
- ・ 「相談しない・できない」で男女の差はほとんどない。

【全体】

DVを受けた場合の相談先

単位＝%

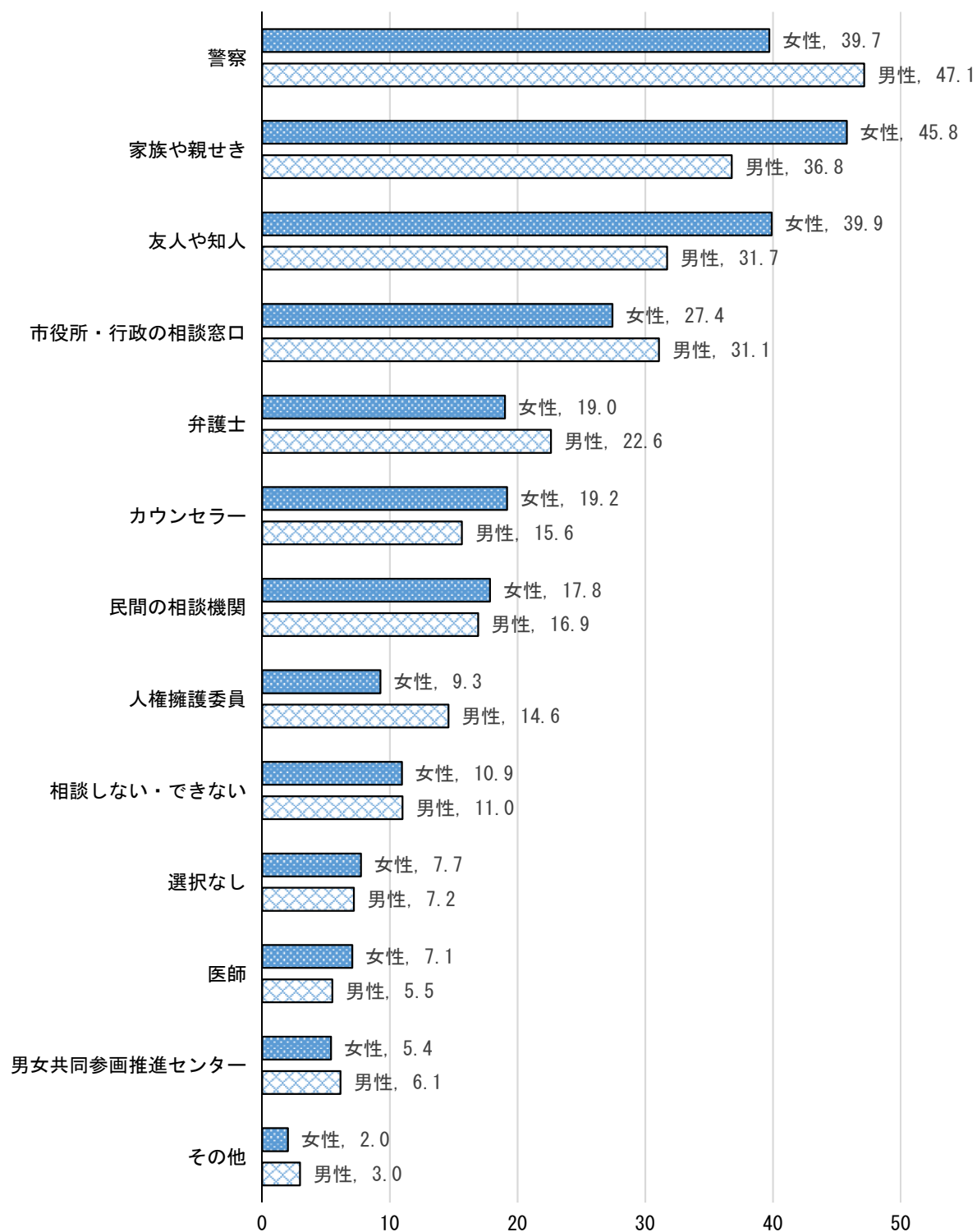


※複数回答 (n=1,101)

【性別】

DVを受けた場合の相談先

単位＝％



※複数回答 女性(n=594)
男性(n=473)

問 8－3 問 8－2 で「相談しない・できない」とお答えになった理由は何ですか。
(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- ・ 「誰（どこ）に相談してよいか分からない」「相談しても無駄」「波風を立てたくない」の順に多い。

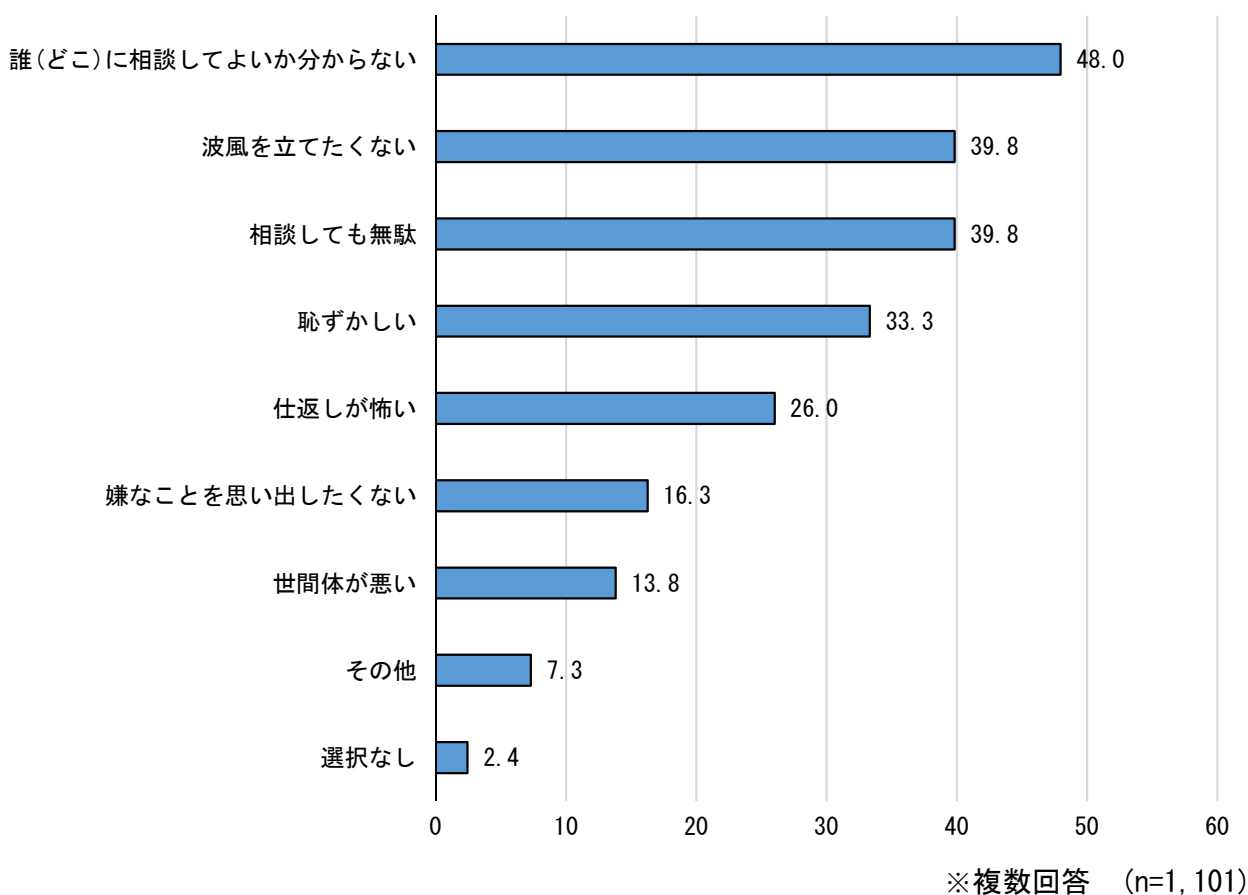
【性別】

- ・ 女性は「誰（どこ）に相談してよいか分からない」「波風を立てたくない」「恥ずかしい」の順に多い。
- ・ 男性は「誰（どこ）に相談してよいか分からない」「相談しても無駄」「波風を立てたくない」の順に多い。
- ・ 男女で特に差が大きいのは「相談しても無駄」「世間体が悪い」である。

【全体】

DVを「相談しない・できない」理由

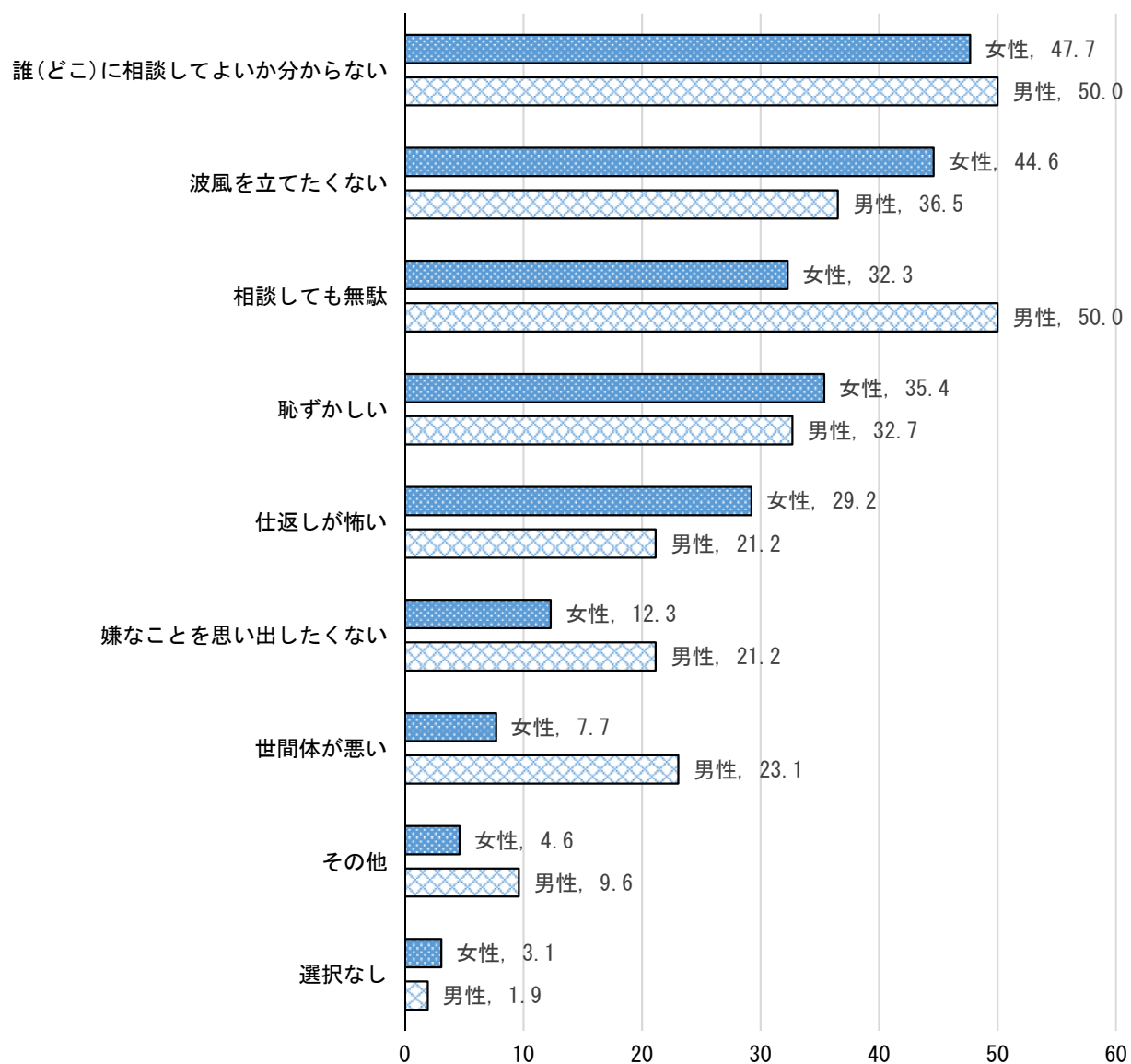
単位＝%



【性別】

DVを「相談しない・できない」理由

単位＝％



※複数回答 女性(n=594)
男性(n=473)

D Vを「相談しない・できない」理由で「その他」を選択した方の意見

※順不同。原文をそのまま記載しています。

- 男女の考え方の違いがあり、二人で話し合うか別の生活をする。
- 面倒だから(相談する時間がもったいない)
- そのようなことはなかったし、今後も有り得ないから
- 内容による
- そこまで深刻なことではない
- わかりません
- 自分で解決する
- 対策
- 経験がなく深く考えた事ありませんが・・・
- さらに他人に言われたくないから

問 9 DVの防止及び被害者支援には、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(○は2つまで)

【全体】

- ・ 「DV被害者の自立支援」「DV相談窓口情報の周知」「DVに関する知識の幅広い周知・啓発」の順に多い。

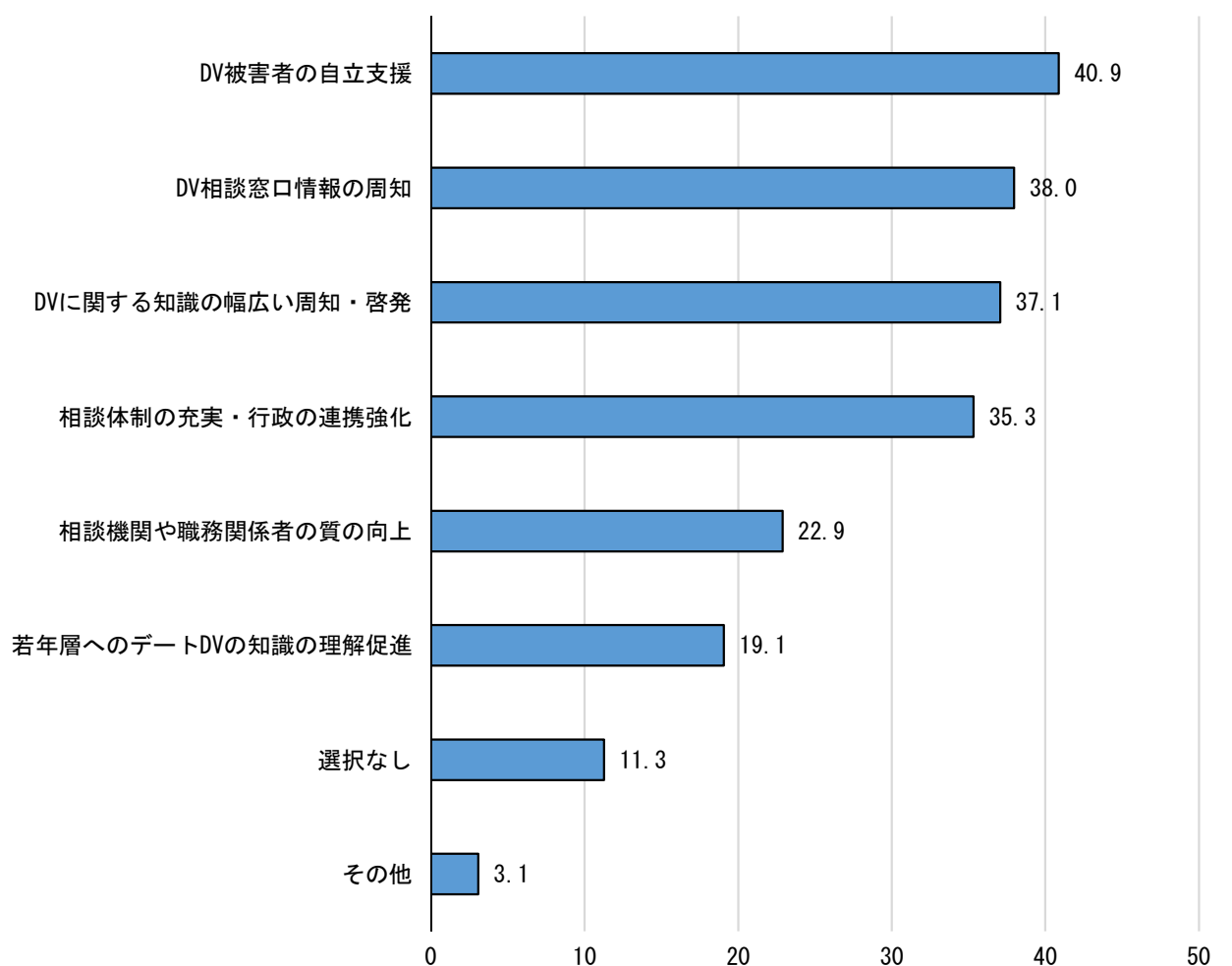
【性別】

- ・ 女性は「DV被害者の自立支援」「DV相談窓口情報の周知」「DVに関する知識の幅広い周知・啓発」の順に多い。
- ・ 男性は「DVに関する知識の幅広い周知・啓発」「DV相談窓口情報の周知」「相談体制の充実・行政の連携強化」の順に多い。

【全体】

DV防止及び被害者支援に必要な取り組み

単位＝％

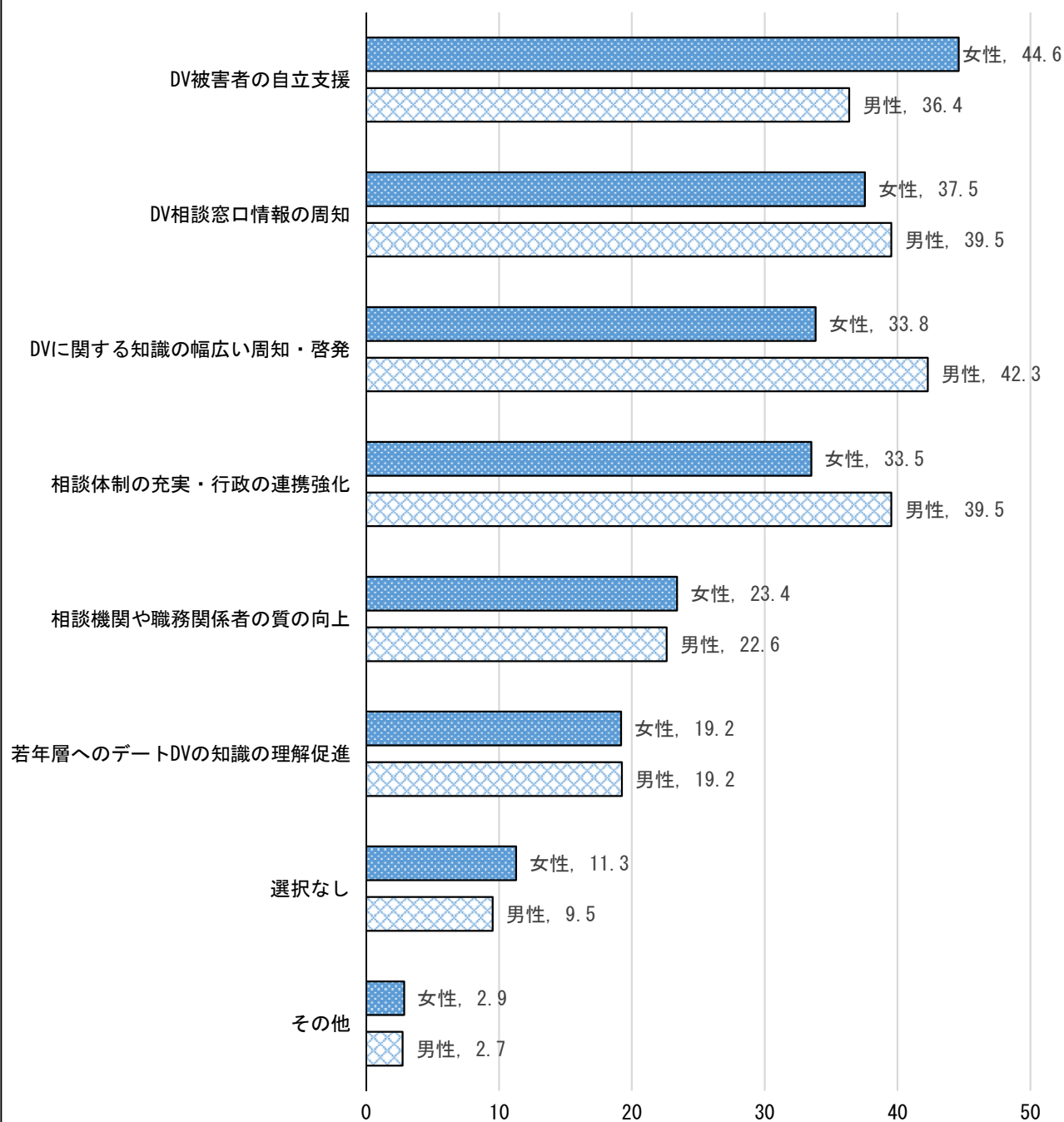


※複数回答 (n=1,101)

【性別】

DV防止及び被害者支援に必要な取り組み

単位＝％



※複数回答 女性(n=594)
男性(n=473)

6 性の多様性について

問10 LGBT（性的指向や性自認による性的少数者）という「言葉」や「意味」を知っていますか。（○は1つ）

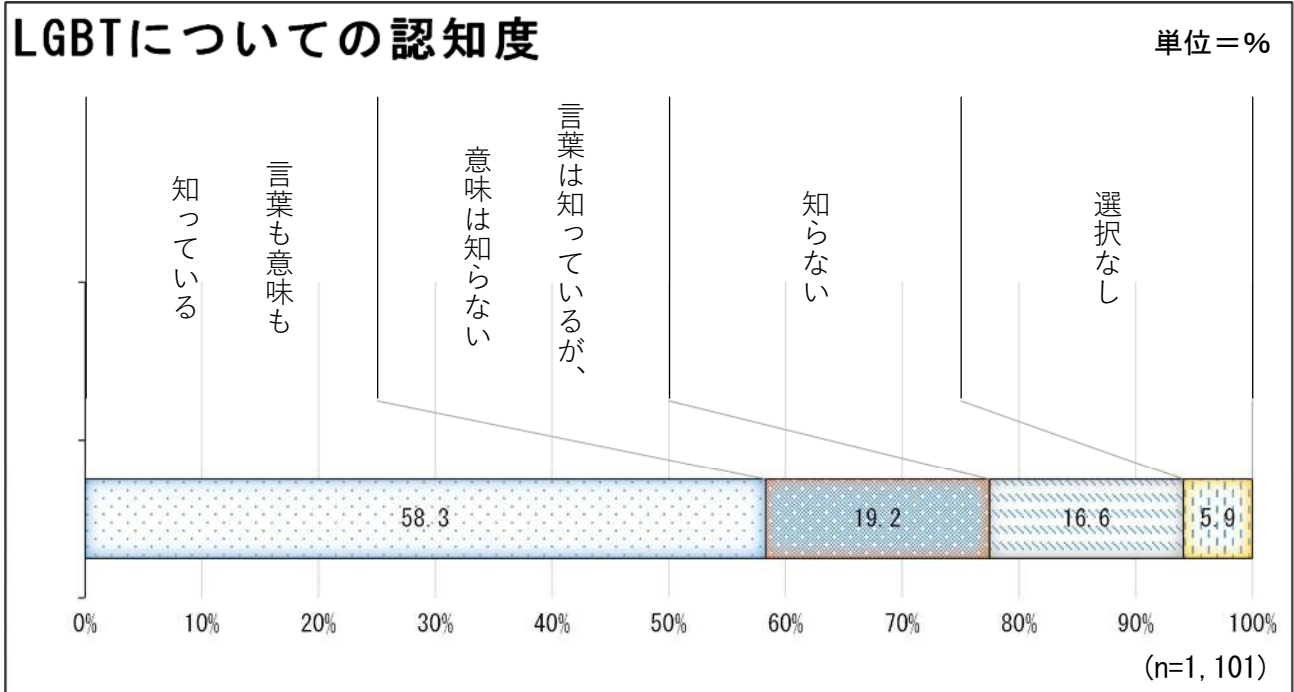
【全体】

- ・ 約6割は「言葉も意味も知っている」。

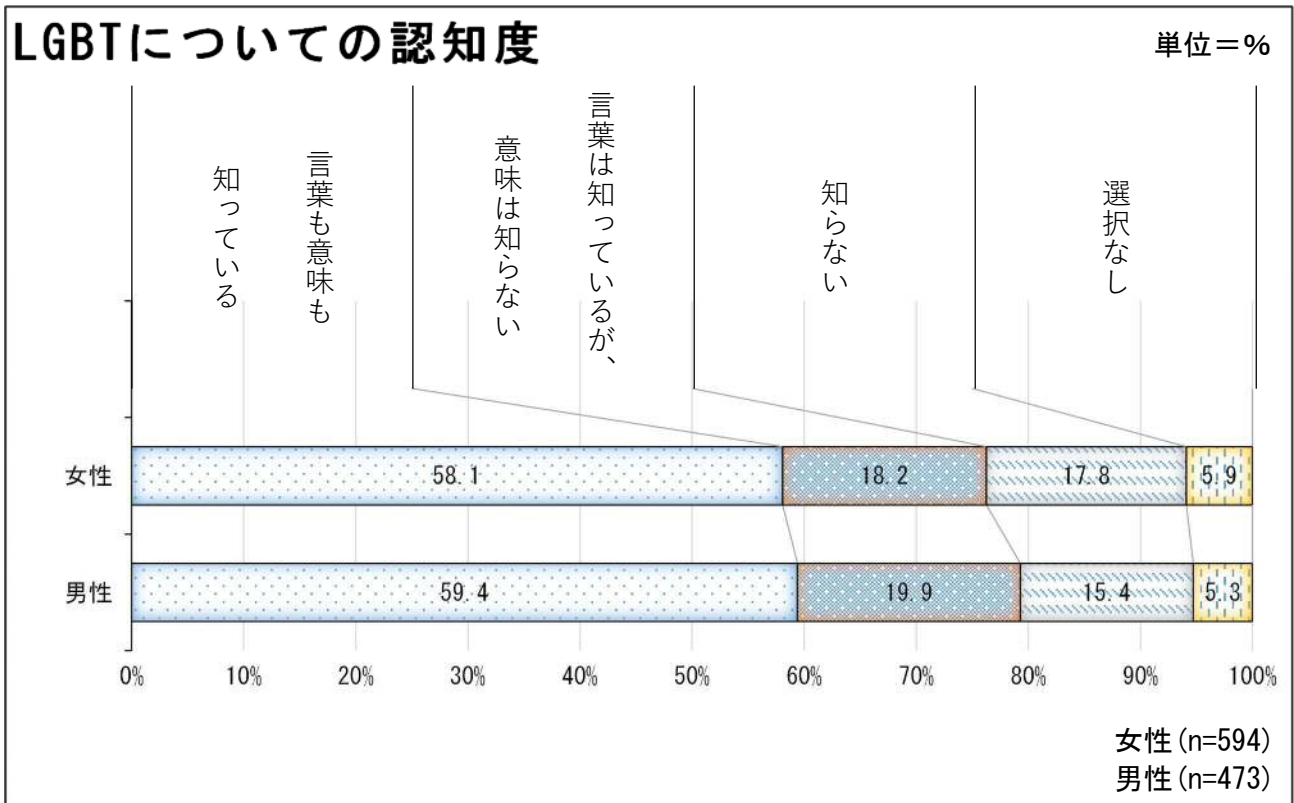
【性別】

- ・ 男女で認知度に大きな差はない。

【全体】



【性別】



問 1 1 パートナーシップ制度（婚姻したカップルと同等の権利やサービスを受けられるようにする試み）について、どう思いますか。（○は1つ）

【全体】

- ・ 6 割以上は「必要」と思っている。

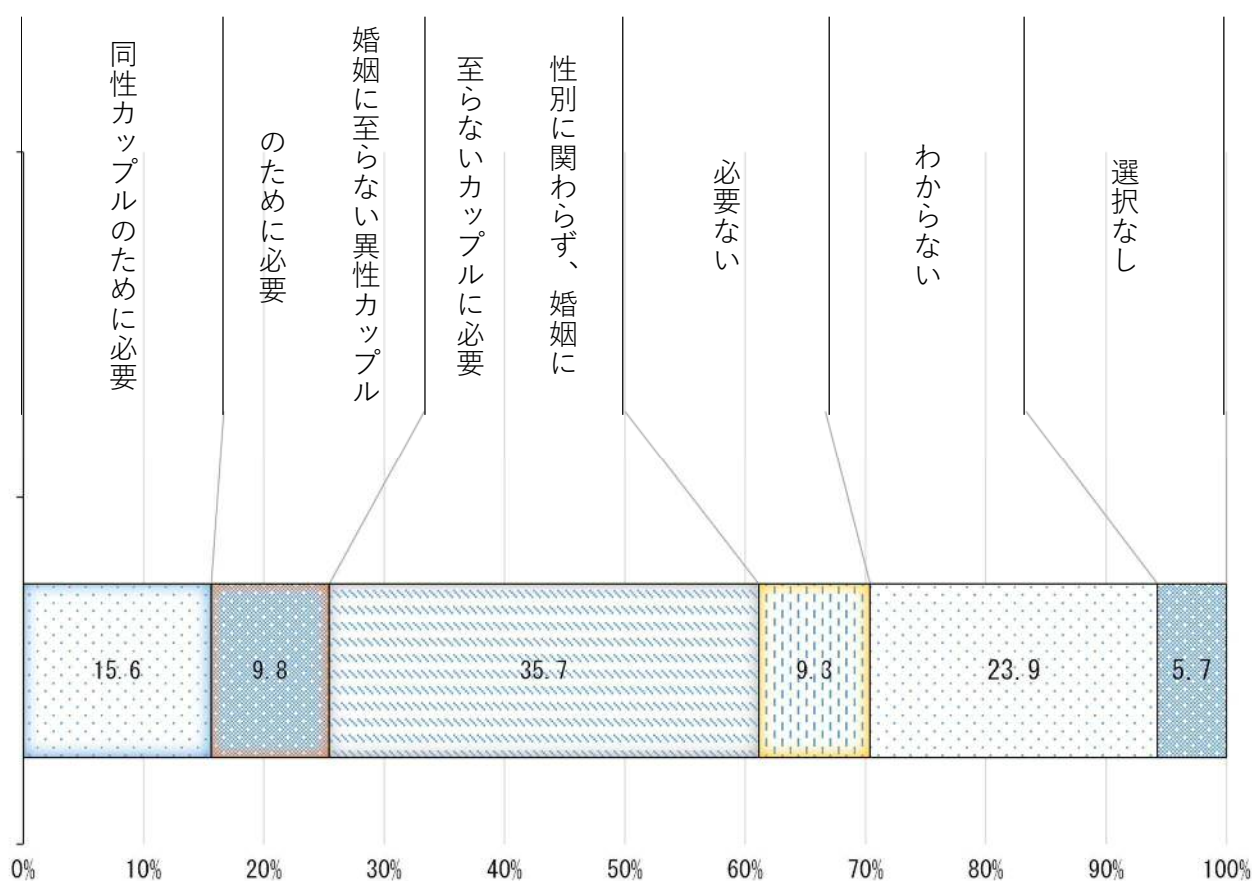
【性別】

- ・ 「性別に関わらず、婚姻に至らないカップルのために必要」は男性より女性の方が多い。
- ・ 「必要ない」は女性より男性の方が多い。

【全体】

パートナーシップ制度について

単位＝％

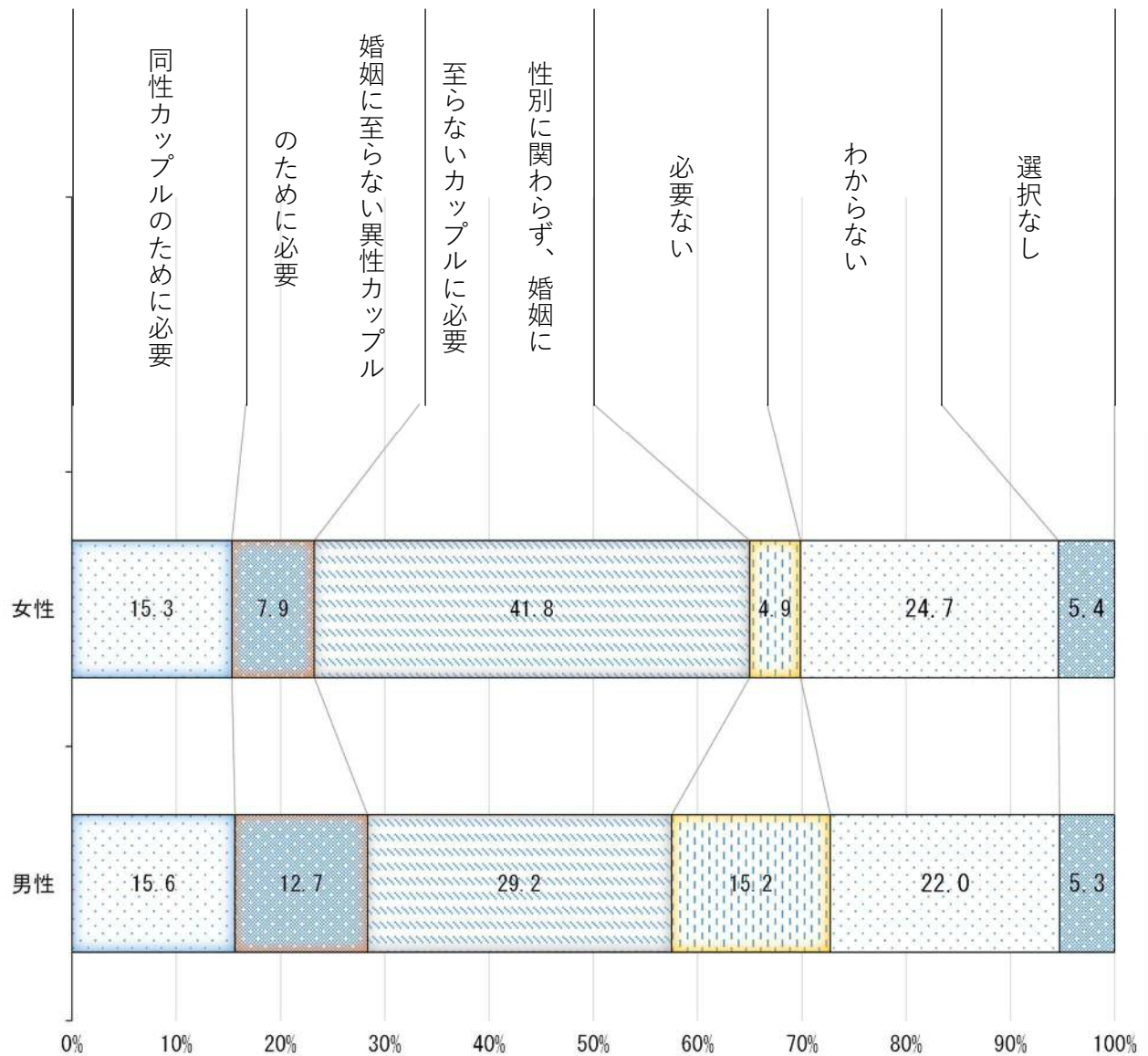


(n=1, 101)

【性別】

パートナーシップ制度について

単位＝％



女性 (n=594)

男性 (n=473)

問 1 2 夫婦が別々の姓を名乗ることについて、どう思いますか。(○は1つ)

【全体】

- ・ 「同じ姓を名乗るべきだが、旧姓使用の広がりが必要」が最も多い。

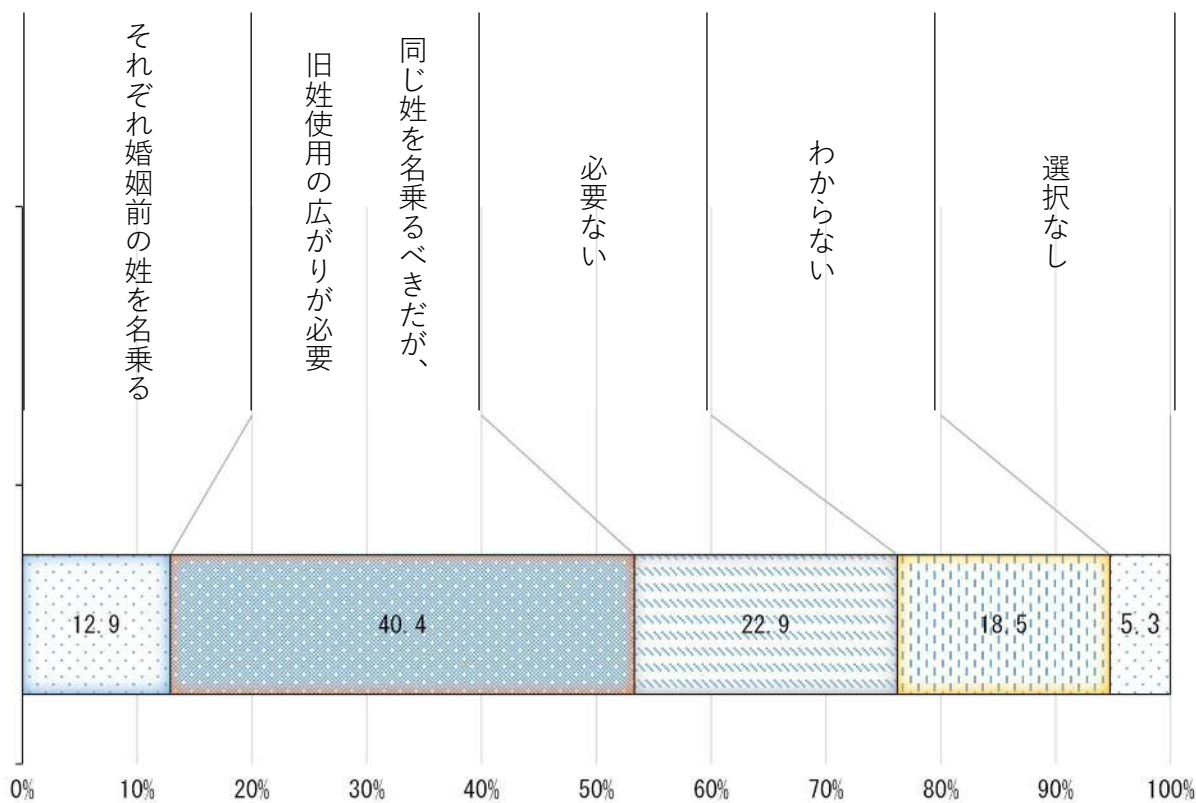
【性別】

- ・ 「必要ない」は女性より男性の方が多い。

【全体】

夫婦別姓について

単位＝％

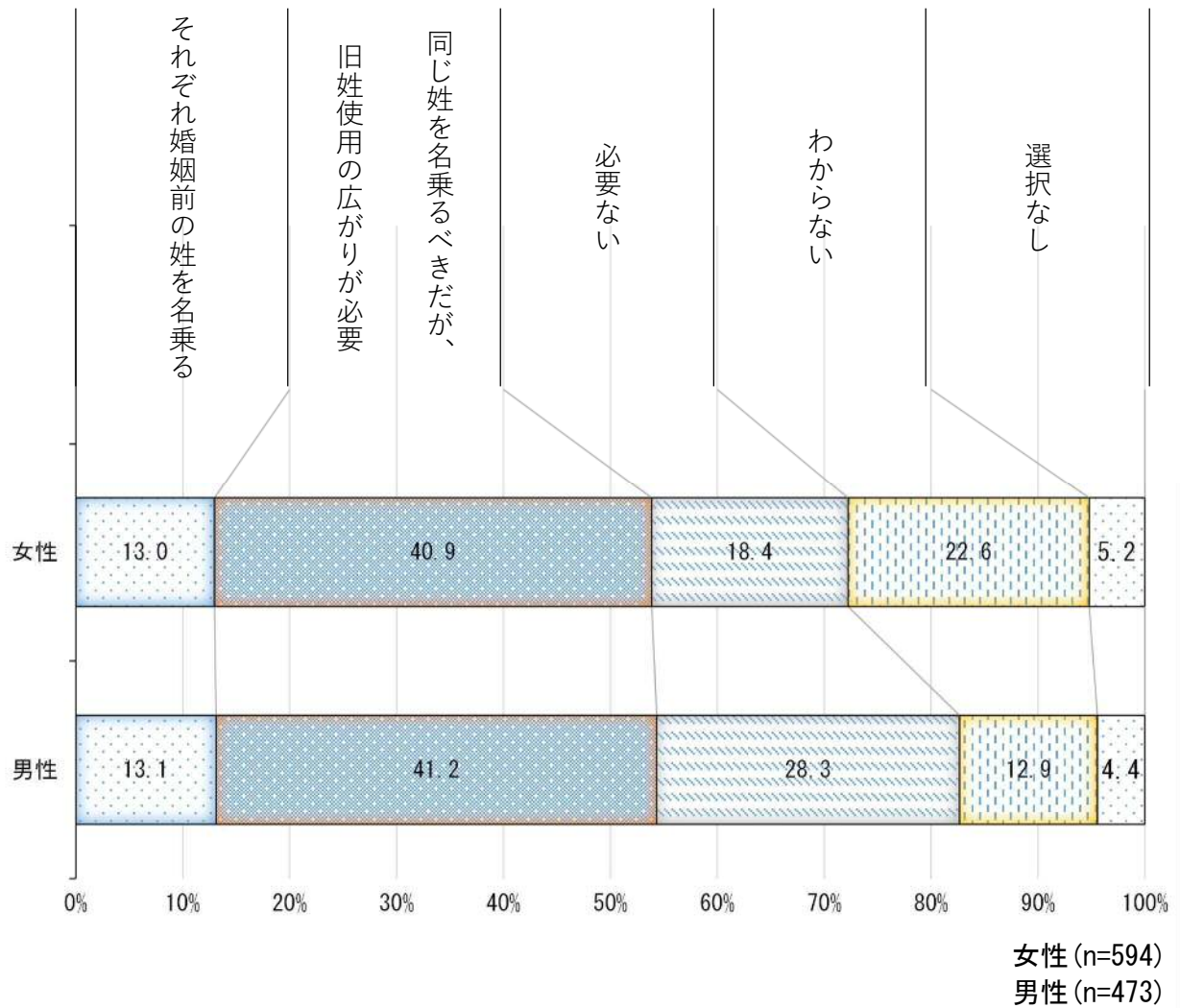


(n=1,101)

【性別】

夫婦別姓について

単位＝％



7 男女共同参画推進センターについて

問 1 3 春日部市には、男女共同参画を推進するための拠点施設として「春日部市男女共同参画推進センター（ハーモニー春日部）」があります。この施設を利用したことがありますか。（○は1つ）

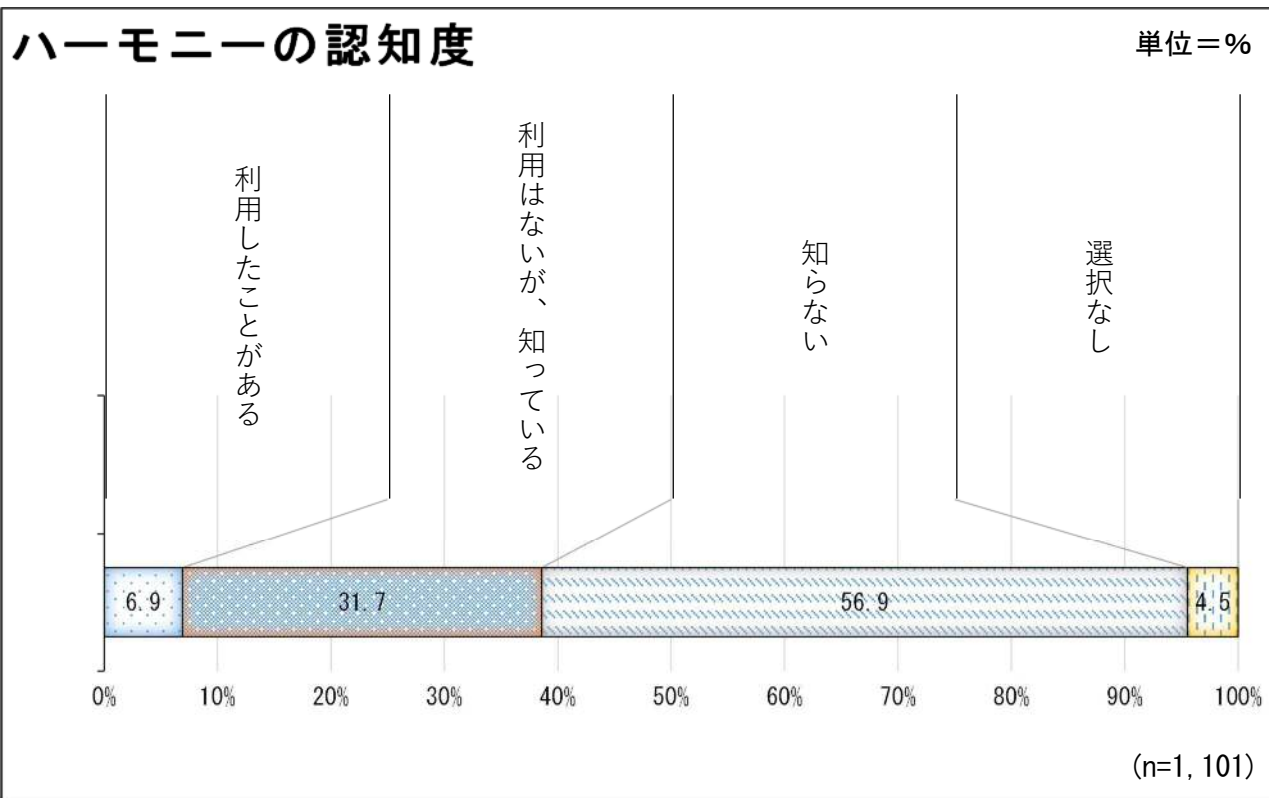
【全体】

- ・ 「知らない」が約6割で、全体的に認知度が低い。

【性別】

- ・ 女性の方が利用経験・認知度ともに高い。

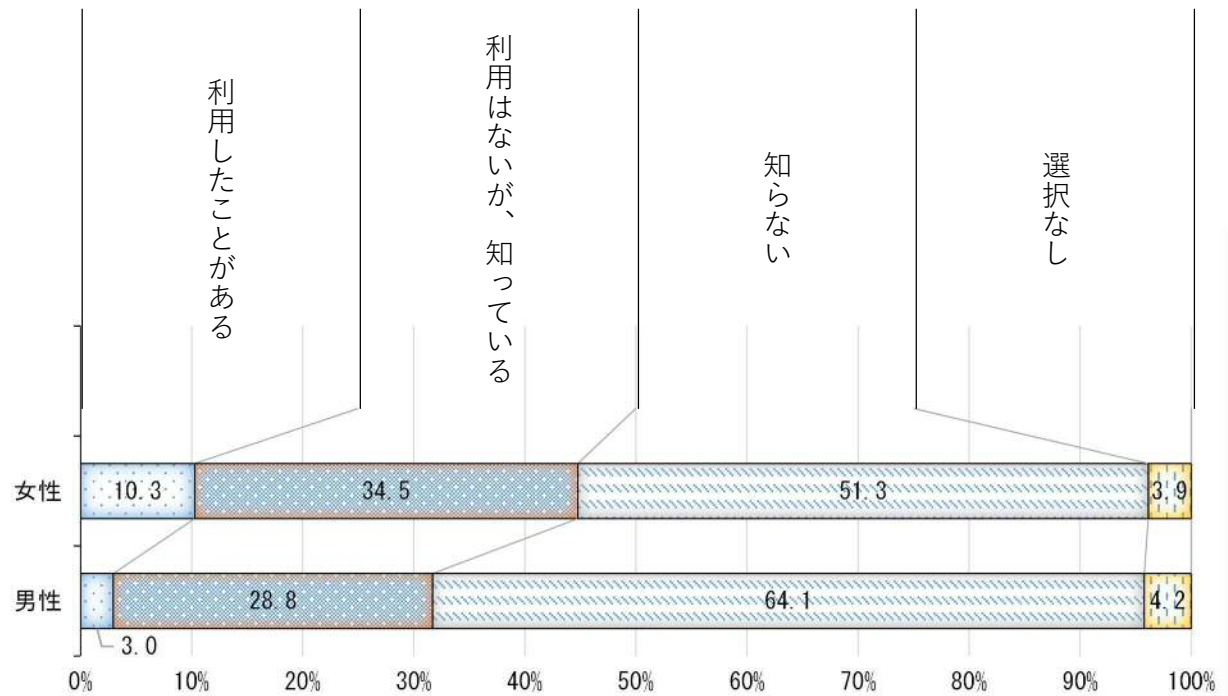
【全体】



【性別】

ハーモニーの認知度

単位＝％



女性 (n=594)

男性 (n=473)

問 1 3 - 2 問 1 3 の施設にどのような役割を期待しますか。(○は 3 つまで)

【全体】

- ・ 「交流の場」「女性のための相談」「悩みを抱えている人へのネットワーク支援」の順に多い。

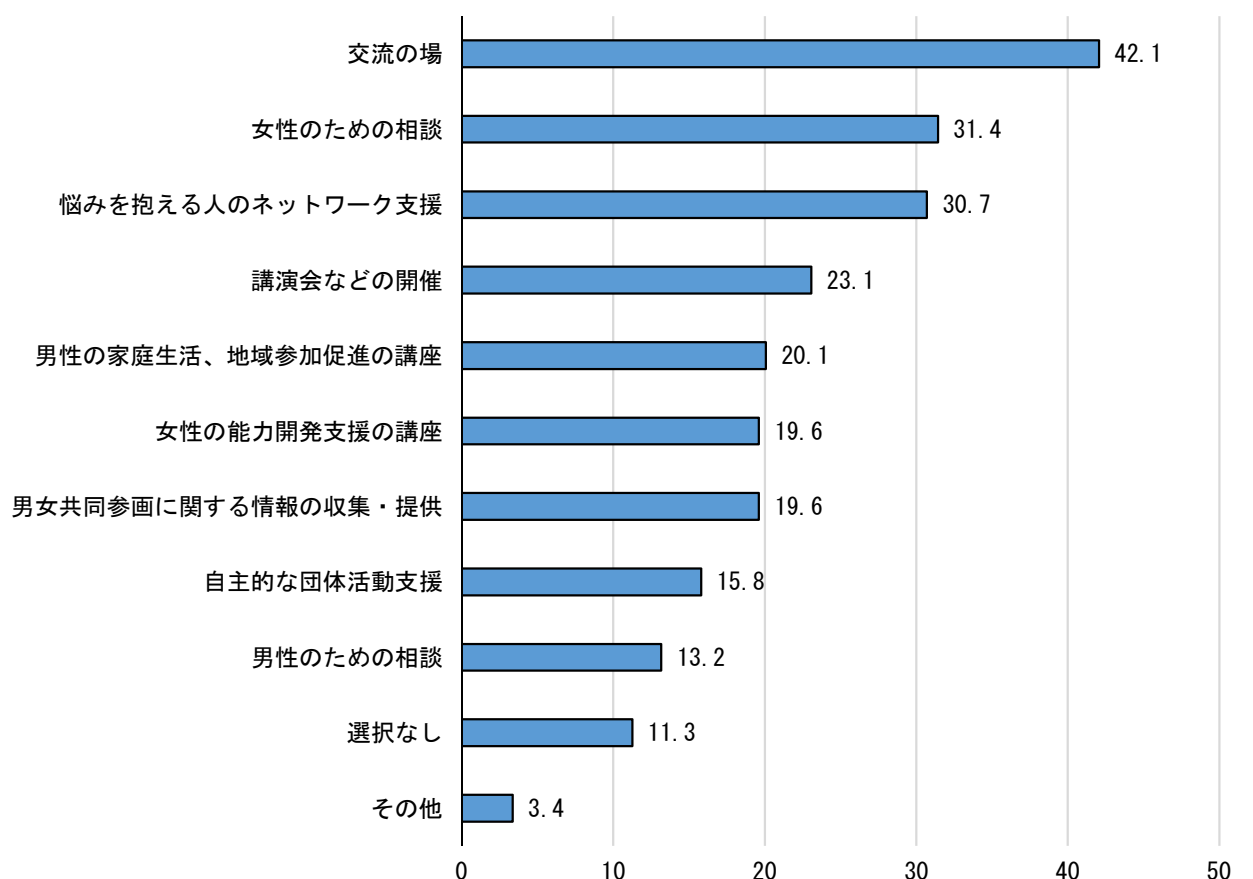
【性別】

- ・ 「女性のための相談」「女性の能力開発支援の講座」は男性より女性の方が多く期待している。
- ・ 「講演会などの開催」「男女共同参画に関する情報の収集・提供」は女性より男性の方が多く期待している。

【全体】

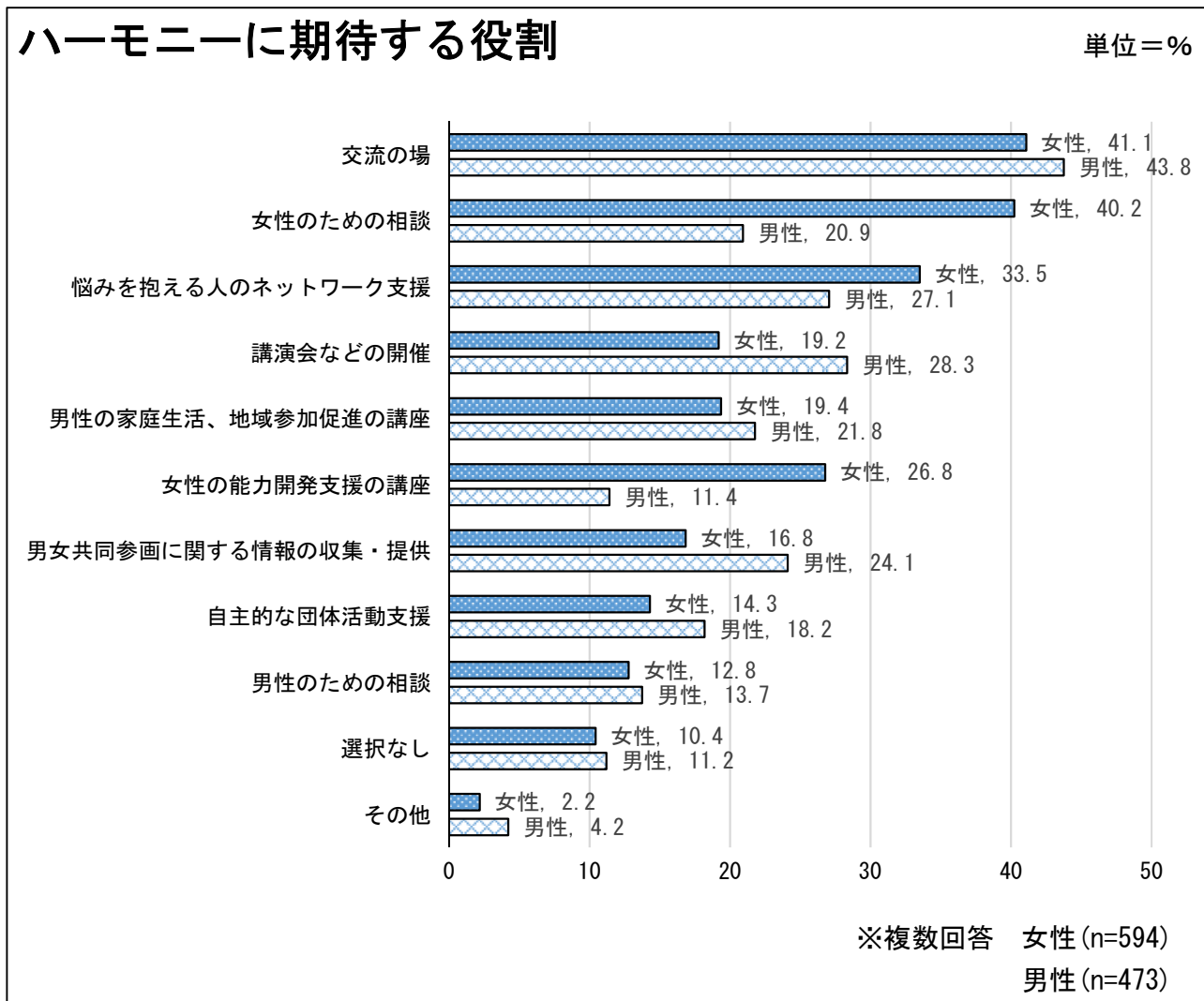
ハーモニーに期待する役割

単位＝％



※複数回答 (n=1,101)

【性別】



ハーモニーに期待する役割で「その他」を選択した方の意見

※順不同。【 】内の注釈以外は、原文をそのまま記載しています。

- 必要なんでしょうか？そもそも何が問題なのか明確にしましょう。
- わかりません
- 男女共同参画の推進についてあまり考えた事が無いのでどのような役割を期待すれば良いのかわからない。
- 場所が地味
- 全く知らない
- 市民全員が認知するような施設。行きたと思える施設を期待します。

- そのような活動のための税金をもっと他のことに回してほしい。(このような活動は不要と感ずるので、その分の税金を医療に回してください。よろしくお願いします。)質問に対する回答としては「何も期待しないので、税金を使わないことを期待します。」
- わからない
- 個別相談と対応と対処
- 期待していない
- 娘が小学生の時、父親と参加するプログラムがあり利用させていただきました。日頃、仕事でほとんど会わない父親と楽しく過ごせてうれしかったようです。こんな機会が増えるといいと思います。
- 料理教室・習字教室など
- 悩みを持つ人が自ら施設利用等積極性がある人は解決の道があるがそうでない人が問題どう掘り起こすか？役所的作業ではムリかもね
- 子育ては楽しいと思いますよ。親はなくても子は育つと言うが、母親が専業主婦して何が悪いというのか？子供の母親への信頼の強さを見たらうらやましいと思うが、社会に出ても疲れるだけ
- 老後のライフスタイル等の相談コーナー
- わかりません
- 上記のいずれの事業も必要と思いますが、その前提として土日の実施があつて欲しいです。(仕事に従事している者が、休みを取ってまで足を向けることは難しい。)
- 性別に関わらず支援、相談、窓口
- わからない。(カタカナ語)老年齢にわかりやすく。
- 地域のことに関心をもてるようなこと。
- センターの存在を知らなかった
- ハーモニーの機能・設立主旨不明につき選択不能
- 年齢の区切りがあると参加しづらい。そのイベント事に 40 才代まででなくもっと上までフォローしてほしい。今 60 才の仕事が無くなっても働かずして生きては行けない。
- 団体や個人を繋ぐ支援が必要。各々単独の活動が主となり公民館と同じ様な状況各団体の主体的な活動も重要ですが、それに入れない人たち、孤立して悩んでいる人たちへの支援、情報提供が必要。
- LGBT をもっと具体的に理解すべき
- 今までの活動を見ていると期待できるものはなかったように思われる。
- 問 13 の答えが 3 【「知らない」】なので回答がむずかしい

問 1 4 市の男女共同参画に関する施策について、ご意見やご要望等がありましたらご記入をお願いします。

※順不同。原文をそのまま記載しています。

- 施設があるのは知っているが立寄りづらいし寄ってみようと思わない(こういう施設って溜まり場のように感じているような気がするし一見さん・何の用？的な気がします)
- 男女共同参画という施策があるというだけでなく多くの市民に知ってもらふ策や行動が必要だと思います。
- 子育て世代の母親の支援
- 年齢的にこういう問題に直面した事が無いのでピンと来ない質問ばかりだった。
- 保守政党の圧力に屈せずに真に平等で、人々の思いやりに基づいた世界に恥じない正しい人権の考え方を尊重する。男女社会の実現に力を尽くしてほしいです。よろしくお願いします。
- 皆に知れ渡るように広報が大事だと思います。
- 様々な悩みや不安を抱えている現代の男女市民が交流の機会やコミュニケーションの場へ入りやすく、次へとステップしていこうと思えるような対策を作っていただきたいです。ゆるやかな心が必要。
- どんな時代になってもしっかりした家庭があることが社会基盤をしっかりしたものにする。古いといわれようと働いて賃金を持ってくる人と、家庭を守る人がしっかりと分担することが全体の安定につながる。男性が家事労働に向いており、女性が社会活動に向いているならそういう家庭があってもよいが、社会に出ることを推奨するような制度は必要ない。
- 男女共同参画に関してあまり考えた事が無いので、ご意見ご要望は特に御座いません。
- 以前女性相談でお世話になりました。また、利用したいと思っています。立場の弱いパートナーが気軽に足を運べればよいと思います。
- もっとコロナ対策を最優先にしてほしい。保健所の手伝いをして、自宅療養の人の安全を確保してほしい。忙しすぎて、死亡者を絶対出さないように。人員をコロナに回してほしい。アンケートは最小限の人たちで。
- 労働が不足する時に、男とか女とか言っている場合ではありません。共同参画を進めて下さい。
- 何事も選べるようになることが望ましいと思う。
- 各々のプライドや偏見の確認が必要。(自己確知させないと自分自身がわからず、何も変わらないと思われる。)
- 性別年齢に関係なく、参加できる施策を期待します。
- もっと男が住みやすい環境にしてほしい

- この分の税金を医療にまわしていただき、この施策について検討することをやめていただきたいと思います。何卒よろしくお願い致します。
- 80 才を過ぎ、主人とも死別して、残念ながら現在あまり思いうかびません。すみません。
- これから調べます
- 何をしているか把握していない。市のやっていることに触れるタイミングが増えるといいと思う。市のトップ層がまず男女平等でなければ本末転倒だと思う。
- アンケートの内容について、質問が矛盾していたり、年齢的に現在の状況に合わないものが多々あり記入してないものもあります。
- 幼少期からの性教育を充実させることで、男女、LGBTQ などの理解が今の私たちよりも深まり、今後の世代の方々が生活しやすくなるのではないかと思います。男女で体格・体力の差はどうしても出てきてしまうため、任される仕事の内容については今後も差がありそうだと感じます。ですが、そういったところも、理解し合い、支え合える関係が築ける社会になればと思います。まとまりのない文章ですみません。頑張ってください。
- 男女共同参画推進センターの役割、機能、誰を対象とした場所なのかイメージがつかめません。広報などで PR をお願いします。男女の分けなく生きやすいまちづくりのためには、都市計画、法的な問題、スムーズにとりくみがすすむことを期待します。
- あらかじめ理想的な答えがプリントされていて問4などは誘導されているようだ。ほとんど意味のない設問だと思った。
- 法の下での平等、思いやり
- 市の受付はどこも感じが悪い。もう少し教育した方が良い。
- 男は外で働き女は家の中を守るという踏襲を考え直す時代だと思う。各家庭の事情にあった在り方が当たり前であり、その為にも、女性が男性との格差なく働ける社会であるべき。又、男性が家事や子育ての主夫業が普通にあっておかしくない世の中になって欲しい。昔ながらの概念に縛られず、多様な生活方式が求められると思う。
- 男女ともに結婚、出産、子育てに関する休業のとりやすさを充実させて欲しい。
- まったく無関心です。意見の書きようがありません。お力になれずすみません。
- 映画、食事、レジャー等、企業の施す「レディースデー」等と同様にメンズデーも導入するよう行政からの要望があっても良いのでは？
- 税金を使った施策で特定の人だけ恩恵を受けられるのはおかしいと思う。血税の有効活用方法、もっと考えていただきたい。
- 周知をまずしてほしい。情報が少ない。

- 男女共にそれぞれ役割と分担が存在すると考えるので、全てにおいて男女を同一に考えるのではなく、共存しなくてはならない事を考えて施策を進めて欲しい。
- 結婚、妊娠、出産 etc 経験がないので男女共同参画についてどこか他人事でした。その時に、自分だけではなく、誰もが生活しやすい社会になるためには、今から関心を持っていくことが大切だと気付く良い機会になりました。
- 男女共同参画(春日部市の)自体そのものが不明であり、認識を改めましたが、ベーシックなケイモウをお願いします。
- 遠いので施設を利用することは無いと思いますので駅近くでイベントを行うときなど参加できる相談会やシンポジウムなどがあればうれしいと思います。
- 男女等しく受けられる子育てへの支援に期待しています。(男性の育休取得等)
- 最近では男女の平等が以前と比べて少しずつ増えていると感じます。ただ、高齢者やいなかの人などは、まだ偏りがある考えをもつ人が多いかなと感じます。
- 退職して年金生活なので関係ない項目があり調査、回答ができない。
- この機関について知らなかったため、もっと周知するべきだと思います。
- いつも何をやっているのかよく知らないのでもっと広く広報してほしいです。
- これから、増々重要な事ですから、推進課及び関係機関の皆様の活躍、ご活躍を祈ってます。
- 娘の会社で男女の格差が多く、又、パワハラがあってもあまり問題としない傾向が見られる事が残念。
- 春日部市が年齢・性別等関係なく、皆が暮らしやすい街になってほしいと思います。
- オリンピックやパラリンピックを見て、性差別、障害者差別、LGBT への理解などが重要であることを強く認識しました。差別のない社会のためには政策的な活動の継続が必要だと思います。
- 個人や企業によると思うのであまり実感していない。児童あずかりの事業は子供が小さい頃から大変お世話になっています。幼稚園のあずかりがもう少し長い時間あずかってもらえるとありがたい。(父親が迎えに間に合わない)
- もっと実情を把握すべき。本当に理解があつての質問内容と思えない。
- 市の広報紙も目を通していているがいまいちどのようなことをしているのかが分かりません
- 女性の市長がいても良いと思う。大学生の子供がいるひとり親への支援、給付金を手厚くサポートして欲しい。(例:医療費、税金など)
- 事業、目的、内容がよく判らないので要望は特になし。本調査の結果をどの様に活かすのか不明。調査のための調査にならないように・・・税金を使うだけ
- 病院に入院中

- 子宮頸がんワクチンの公費接種の告知がなされず、接種しそこねた世代(22歳)です。ガンによる出世ルートが絶たれるのを防ぎ、女性の社会進出のためワクチンの接種に補助をください。
- 相談について①女性相談員だと話しやすい。②通話料無料/チャット相談 OK だと助かる。以上よろしく願いいたします。
- 反対はしないが、子供がある程度まで小さいうちは子育ては楽しい、発見の日々、預けて夫婦共働きなど、もったいないと思う。大学まで学費が完全無料なら私も家で子育てしていきたいぐらいに思うよ。
- パートナースHIP制度について、ぜひとも早急に、積極的に議論を進めてください。自分は LGBT いずれでもありませんが、住んでいる地域が進歩的であることを望みます。
- 自分で調べたりしない限り、知る機会が無い事。ハーモニー春日部があるのは知っているが、何をする場所なのか、そもそも知らない。
- 私の若い頃から思えば、女性に良い社会になりつつあると思う。この年代になると男女共同問題より貧富の格差、生活保護受給者への医者への暴言を受けた時、どこに相談したらいいのかわからない。
- 市に限定せず幼少期より共同参画に関する教育を取り込んでみたらと思います。
- 性別があるから身体の差があるから、とけっきょくは区別され差別されという感じがあるのでそこから変えていく必要はあると思う。
- 男女共同参画基本計画の内容は理解出来ますが、どれ一つ具体的な方策内容を知り得ません。勉強不足かも知れませんが「意識づくり」「充実」「尊重」「支援」「実現」等々ありますが、具体的な内容はわかりません。「ハーモニー」も配布されていましたが、詳しく読んだ事はありませんでした。申し訳ありません。これからは細かく読んでみます。
- 広報等でこういった施設があることは知っているが具体的に何をしているのか、その施策が個人にどう関わってくるのか全く分からない。
- どこにあるかわからない、何のためにあるのかわからない、誰がそこで働いているのかわからない。
- ただ女性の参加者の数を増やすのではなくそもそも能力のある人がその能力を発揮できる環境に在るべきなので今まで男性優位でその能力を得ることが出来なかった為に能力自体が低い女性は沢山いると思う。それに参加しろというのは酷な話と思う。
- 少しづつ男女差は縮まりつつありますが、一方で根強い男女差別も存在しています。そしてそれは、世代により違いが見られます。それを考えると早い時期からの意識づくりが重要と考える為、子どもたちへの教育面での充実を希望します。
- 男性だから女性だからという意識を全くしないで日々暮らせるような自治体になることを望みます。LGBT、積極的に学んでいます。子どもの LGBT についても置き去りにしては欲しくないと思っています。

- 企業・個人の意識や待遇改善のためにも市の行政にかかわる人々が正当な評価・待遇を受けられるようにしてあげてください。
- 形式だけの男女平等ではなく、人間としての平等意識を幼い頃から身につけていき、性別による固定観念を無くしていくことが必要だと思います。
- 男の働き方改革が課題です。
- 少子、高齢の中で男女が共に力を合わせて社会を担う大切さを痛感しています。それぞれが、まず自立できる社会の制度、市民の認識が必要です。
- 人
- コロナ渦で生活(経済的)に支障をきたしている家庭が多くなっていると思います。自分の事で手一杯で、他の人に目がいかなくなっています。今は「個」に対しての支援に力を入れて頂きたい。
- 子育てが大変な時代、女性が安心して働ける安心・安全な保育所、子の病気等の為、休みが取れる(男女共)会社をめざしてほしい。(現状は親((祖父母))が協力して働いている状態)
- 古い考えかもしれませんが、私は日本人として本来あるべき社会や家庭環境がやりすぎた社会制度によって崩れ始めているような気がします。日本人は自分のできることは自分で行い利他の心を学び伝え行動することだと思う。
- アンケートの中は最近の事柄が多く、我々が働いていた時代は殆ど男性社会(中心)であったので、又、男女参画と云われる言葉すらなかった時、集計は各世代で異なるので一緒(全体)に集計すると片寄りの出るものとなると思う。該当するもの以外は無回答で答える。無作為抽出もよいが、もう少し考えて(これらの項目は全て最近になって云われてきたことであるので、なじみがない。)
- 私は元教員なので、自分の経験や職場の実態でしか回答できない。調査をするなら無作為ではなく現役世代を選ぶ必要があると思う。又は、世代別に質問を変えるのがいいのではないか
- 何も解答できなくて、もう年なので、今と時代(私達)の考え方も今の時代にはむづかしいです。なにしろ。明治生まれの母に育てられましたので、今は通用むづかしいです。お忙しいのにご苦労様です。
- ハーモニー春日部および男女共同参画に関する試みが、一般生活を送っている中で全く目に付かない。男女参画が実現した際のビジョンが伝わらない。目標がどこにあるのか。マクロなのかミクロなのか。家庭内については、自らが判断し、場合によっては家庭を解体することが可能であるが、市というコミュニティが個で成り立っている以上ミクロ対策(教育)が最優先であると思います。・多様性が叫ばれる昨近ですが、チャンスは自分で掴むものであり、必要以上のフォローや気遣いは不要と感じます。
- 男性が妊娠中～産後にかけての女性の体について知ることができるような機会をたくさん設けてほしい(つわりやお腹が大きいことによる不便など)
- 男性の意識が向上しないと、特に家庭ではむづかしい。どうしても女性の負担が多くなってしまう。

- ハーモニー春日部は近くにあるが選挙の投票所として利用するのみ。もう少し町内の人達にどういう所がやわらかい言葉で説明したパンフレットの様な物を配布して欲しい。
- 男性とか女性など性別かかわりなく、小さな事で相談できる窓口があればいいと思います。
- 幅広く情報を発信できる環境整備が不可欠として積極的アピールしないと状況は進展しない
- 色々な会議や講習会講演会いつも同じ顔並びで同じ様な方が役職についているが頭が固まっているのか自分の考えが正しいと思っている年齢の方ばかりで会議として成り立っていないと思う若い方がPTAの役員を終えた後の市民会議等の参加を望んでいる。
- 若い人の参加の為には若い人(同じ目線)による発案・企画
- LGBTに限らず権利を受けるなら、義務も果たすべきだと思う。昨今、子供を産まない選択をする夫婦が多い。国を維持させるには人が必要。仕事を優先させ、産まないのであれば老後の社会保障を負担させるべき。逆に産みたい人の保障をもっと充実させるべき。
- あまりおやくにたてず申し訳ありません。そもそもハーモニーの場所さえ知りません。もう少し若い方のほうが良かったのではないのでしょうか。
- 共同参画に直接は関連しませんが、自治会のあり方・行事に疑問を感じる場合があります。(※銚子口地域です)・体育祭開催時の役員の負担(選手選出10代、20代無理)⇒体育祭廃止・獅子舞の負担(金銭・時間)が重い。
- 男女共同参画は数年前からよくいたるところで耳にします。子供の頃から成長していく過程で日常折りにふれて話をし、行動に結びついていかなければ早急に結果を求めても無理だと思います。時間をかけて世の中も変わっていくことが望ましいと考えます。
- ハーモニー春日部への行き方 70代
- 税金が無駄に使われることが無いようにチェックを厳格にした上で施策を推進してほしい。
- 男尊女卑の考え方は今でも改善される事なく、根強く残っていると強く感じます。そうした差別の考え方が根底に有る事をもっと良く考えるべきかも・・・男尊女卑をテーマにした企画を期待します。
- 私は男女共同参画という言葉20年前から知っておりますが、何をしているのか、外側からみてさっぱりわかりません。やはり、1つテーマを決めて、取り組んでいただきたい。私は男性の育休について近隣の会社労働基準監督署などの意見を聞いてみたいと思います。このアンケートを通じ春日部市が早く育休を取得できる市になってほしいと思います。
- 運営を指定管理でなく、市の職員が担当して長期に渡り安心して相談できるようにする。
- 男性も女性も差別なく、生きやすい世の中になることを期待します
- 年齢的にあまりピンとこない面はあります
- 子育て若い人中心に世の中はかんがえていると思うが、高年齢のがだぜん多くなっている。もっと年を取ってから体のキツイ仕事やボランティアばかりじゃなく出来るはんいでやれる仕事(短時間)

があったり、集える場、習える所部活動の様な所があったりしてほしい。行政その他も老人が増え、独居が増えているのにどんどんマンパワーを減らして、デジタル化するのは??余っている老人をもっとうまく活用してちゃんと対人をする事(道行ではるが)が大切だと思う。

- ハーモニー等の広報活動など自治会などで別途に案内できれば活動内容、利用方法等(予算)拡大できればにと良いと思います。
- 女性しか妊娠・出産ができない限り、完全な男女共同の社会を作り出すことは難しいと思います。社会的に遅れをとってしまう女性の支援や子育ての支援が充実すると嬉しいです。
- 教育が大事
- 男女の平等はあまりきたいしてません。人間としての平等は必要だと思っています。もともと能力がちがうので仕事、家事、子育てなど平等にはできないからです。人として認めてもらえる社会を希望します。「自分らしく、人を大切にできる」社会になってくれたらいいと思います。
- 男女共同参画への関心はまだまださほど高くはありません。男女共同参画とはなにか。どんな問題であろうか。根本的に考えてゆけるようなセミナーは有益であるように思います。
- LGBT や男性の家事、育児への積極的な参画を促す参加型の教育等は行ってほしいが、市単位ではどうにもならないことも多いと思うので男女共同参画に関してあまり税金を使ってほしくない。そんなことに金を使うなら役所で手続きできる窓口開庁時間を長くしてほしい。結婚を機に春日部という田舎に引っ越してきたが、平日窓口が早く閉まり土日は月2回 AM のみの開庁で仕事を休んで手続きせざる得ず、こんな共働き世帯に寄り添っていない市に住みたくないと感じている。20 時や 21 時、土日も開庁することで女性や男性がもっと働きやすい共同参画社会にもつながると思う。
- LGBT 主に T のトランスジェンダーについて知っておくべきです。数え切れない程にいろいろな形の方がいます。
- 知名度
- 更なる情報発信
- 市内 3,000 人の中で抽出とあるが、正直送付されて困惑している。あやしいと思ってしまう。
- 今このようなアンケートが必要なのか? 不要不急といっておいてもっと今やるべき仕事があるのではないですか
- 私は現在 93 才になりすべてのアンケートにお答えができませんでした。申し訳ございません。
- 時間はかかりますが「育児休業」「育児休暇」という名称を変更すべきだと思います。介護も同じです。
- 男女に関わらず、パワーバランスが価値観等から片寄ると、うまくいかないのがキレイ事ではなく、地道に意識改革、啓もう活動が大切だと思います。

- “男女平等”と色々な場面で言われてはいるが、まだまだ男性が優位であるように感じる。又、その現状が変わることは難しいのではないかとも思う。男性に対してもサポートや援助は必要だと思うが女性の地位向上や更なるサポートが大切だと思う。
- 若者よりも昔ながらの男尊女卑の施行が残っている高年齢層への教育が必要だと思います。
- 特にありません。男女が平等になる社会が少しずつ出来てくることを願います。
- 男女共同参画と言っても年齢、場所、目的等どう考えるのか
- 結婚や出産・育児・引越・病気などさまざまな理由で仕事を辞めざるを得ない。仕事ができない。現在までブランクがあり仕事を考えても自信が無くて悩んでいる女性の力になることを期待します。

【参考資料】

調査票

春日部市男女共同参画に関する市民意識調査 ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、春日部市男女共同参画推進条例に基づいて「春日部市男女共同参画基本計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、さまざまな取組を推進しています。

この度、令和5年度から始まる「第3次春日部市男女共同参画基本計画」策定の基礎資料として、市民の皆様の男女共同参画に関する考えや実態を調査させていただくために、「春日部市男女共同参画に関する市民意識調査」を実施することになりました。

そこで、調査にご協力いただく方として、市内にお住まいの18歳以上、3,000人を住民基本台帳より無作為に抽出させていただき、本調査票をお送りいたしました。

この調査では、お名前やご住所を聞く項目はありません。個人情報公表されることはありません。また、ご回答の内容は、統計的な集計・分析のみに利用し、他の目的には利用しません。

回答の所要時間は10分程度です。お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和3年9月

春日部市

◆ご記入についてのお願い◆

- 1 調査には、封筒の宛名であるご本人がお答えください。
- 2 ご回答は、この調査票に直接ご記入ください。
 - (1) 当てはまる番号を○で囲んでください。
 - (2) 質問によって、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
 - (3) 「その他」を選んだ場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 回答した調査票は、9月30日(木)までに、同封した返信用封筒(※切手不要)に入れて投函してください。

<この調査に関するお問合せ先>

春日部市 市民参加推進課 男女共同参画・国際担当

〒344-8577 春日部市中央六丁目2番地

電話番号：048-736-1111（内線2878）

第2次春日部市男女共同参画基本計画

2018年度（平成30年度）～2022年度（令和4年度）

「認め合い、響きあうまち・かすかべハーモニープラン」

男女がお互いの人格を認め合い、尊重しあって、
一人ひとりが自分らしく積極的にいきいきと暮らせるまちをめざします。

- | | |
|--|--|
| 1 男女共同参画に関する教育と意識づくり
（1）社会における制度や慣行の見直し・意識づくり
（2）男女共同参画に基づいた生涯にわたる教育・
学習の推進 | 4 男女の健康に関わる体制の充実
（1）男女の生涯を通じた健康づくりと自立支援
（2）性と生殖に関する健康と権利の尊重 |
| 2 ワーク・ライフ・バランスの推進
（1）家庭における男女共同参画
（2）働く場における男女共同参画
（3）地域における男女共同参画 | 5 暴力や性的いやがらせなどの根絶
（1）配偶者などからの暴力の防止と被害者支援
（2）セクシュアル・ハラスメントなどの防止 |
| 3 誰もが住みやすい地域社会づくりと国際理解の推進
（1）安心・安全な地域社会の実現
（2）国際理解の推進と外国人住民への支援 | 6 男女の参画による意思・方針の決定
（1）意思・方針決定の場における男女共同参画 |
| | 7 男女共同参画の推進体制の充実
（1）男女共同参画推進拠点の機能充実
（2）計画実現に向けた推進体制の整備
（3）市役所内における男女共同参画の推進 |

計画の詳しい内容は春日部市公式ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.kasukabe.lg.jp/kurashi/danjo/jorei.html>



《男女共同参画社会に関する意識について》

問1 次の1～8について、現在、男女の地位はどの程度平等になっていると思いますか。
(○はそれぞれに1つずつ)

	女性 が優遇 されて いる	やや 女性 が優遇 され てい る	平 等 に な っ て い る	やや 男性 が優遇 され てい る	男性 が優遇 されて い る
1 家庭生活で	1	2	3	4	5
2 職場で	1	2	3	4	5
3 学校教育の場で	1	2	3	4	5
4 自治会の場で	1	2	3	4	5
5 PTA等の地域の場で	1	2	3	4	5
6 法律や制度の中で	1	2	3	4	5
7 政治の場で	1	2	3	4	5
8 社会全体の中で	1	2	3	4	5

《家庭での男女共同参画について》

問2 あなたの家庭では次の1～7について、どのように分担されていますか（いましたか）。
 (○はそれぞれに1つつつ)

	主として男性	共同して分担	主として女性	その他（同じ世帯以外の人が担当）	該当しない
1 家事（炊事・洗濯・掃除等）	1	2	3	4	5
2 子育て	1	2	3	4	5
3 介護	1	2	3	4	5
4 自治会への参加	1	2	3	4	5
5 P T A等の地域活動への参加	1	2	3	4	5
6 日常の家計の管理	1	2	3	4	5
7 財産の管理	1	2	3	4	5

※1人世帯で家庭での分担がない場合は、「該当しない」を選択してください。



【すべての項目で「該当しない」と答えた方は、問3へ】

問 2 - 2 問 2 の役割分担に満足していますか。(○はそれぞれに 1 つずつ)

	満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない
1 家事（炊事・洗濯・掃除等）	1	2	3	4	5
2 子育て	1	2	3	4	5
3 介護	1	2	3	4	5
4 自治会への参加	1	2	3	4	5
5 P T A等の地域活動への参加	1	2	3	4	5
6 日常の家計の管理	1	2	3	4	5
7 財産の管理	1	2	3	4	5



【すべての項目で「満足している」「ある程度満足している」「該当しない」

と答えた方は、問 3 へ】

問2－3 問2－2で「あまり満足していない」、「満足していない」とお答えいただいた項目について、希望の役割分担になっていない主な理由は何だと思われますか。

あなたについて (○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------------------------|--------------|
| 1 仕事が忙しすぎるから | 2 相手とコミュニケーションが
図れていないから | 3 あまり関心がないから |
| 4 知識がないから | 5 不得意だから | 6 世間体があるから |
| 7 その他 () | | |

相手（パートナー・家族）について (○は1つ)

- | | | |
|---------------------|--------------------------|--------------|
| 1 仕事が忙しすぎるから | 2 コミュニケーションが図れて
いないから | 3 あまり関心がないから |
| 4 知識がなく任せられない
から | 5 不得意だから | 6 世間体があるから |
| 7 その他 () | | |

《職場での男女共同参画について》 【就労経験のない方は、問4へ】

問3 あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、男女に差があると思うものはありますか
(ありましたか)。(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|----|--------------------|---|
| 1 | 賃金 | |
| 2 | 採用 | |
| 3 | 昇進、昇給 | |
| 4 | 能力の評価 | |
| 5 | 配属場所 | |
| 6 | 任される仕事の内容 | |
| 7 | 企画会議などの意思決定の機会 | |
| 8 | 幹部職員への登用 | |
| 9 | 有給休暇や育児・介護休業の取りやすさ | |
| 10 | 在宅勤務や短時間勤務等の働き方 | |
| 11 | 結婚や出産による退職 | |
| 12 | 中高年以上に対する退職への勧奨 | |
| 13 | 教育・研修を受ける機会 | |
| 14 | 特にない | |
| 15 | その他 (|) |

問4 男女ともに仕事と家庭の両立を図っていくために、どのようなことが必要だと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

- 1 給与等の男女間格差をなくすこと
- 2 年間労働時間を短縮すること
- 3 代替要員の確保など、育児・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること
- 4 育児や介護のために退職した職員をもとの会社で再雇用する制度を導入すること
- 5 育児・介護休業中の給付を充実すること
- 6 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること
- 7 在宅勤務やフレックスタイム制度、短時間勤務制度など、柔軟な勤務制度を導入すること
- 8 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練を充実すること
- 9 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- 10 男性が家事や育児を行うことに対し、職場や周囲の理解と協力があること
- 11 男性が家事や育児を行う能力・機会を高めること
- 12 わからない
- 13 その他 ()

問5 男性の育児休業（育休）の取得について、どう思いますか。(○は1つ)

- 1 男性も積極的に育休を取得するべきだと思う
- 2 状況が許せば育休を取得するべきだと思う
- 3 男性はあまり育休を取得するべきではないと思う
- 4 わからない

《地域活動への参画について》

問6 今までに仕事以外で、次の1～6に参加したことがありますか。また、役員経験はありますか。
(○はそれぞれに1つつ)

	役員として参加したことがある	役員経験はないが、参加したことがある	参加したことがない
1 自治会等の地域活動	1	2	3
2 P T Aや青少年育成等の活動	1	2	3
3 趣味やスポーツ等のサークル活動	1	2	3
4 ボランティア・N P O活動	1	2	3
5 消防団や地域防災活動	1	2	3
6 市の審議会等の公的活動	1	2	3

問7 男女ともに地域活動により参加しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

1 参加しやすい日時や場所を設定すること 2 性別により活動内容や役割の区別をしないこと 3 男性が地域団体の活動に関心や積極性を持つこと 4 女性が地域団体の活動に関心や積極性を持つこと 5 地域団体の取り組みについて広報すること 6 関心を高めるための学習の機会を提供すること 7 労働時間の短縮やボランティア休暇など、就労環境を整備すること 8 家族の理解や協力があること 9 その他 ()

《配偶者等からの暴力（DV：ドメスティックバイオレンス）について》

問8 次の1～9のことが夫婦（別居中を含む）や恋人などのパートナーとの間で行われた場合、それを暴力であると思いますか。（○はそれぞれに1つつ）

	どんな場合でも 暴力にあたる	時と場合による	暴力とは思わない
1 大声でどなったり、ののしったりする	1	2	3
2 なぐる・けるふりをしたり、物を投げたりして脅す	1	2	3
3 なぐる・ける	1	2	3
4 無視し続ける	1	2	3
5 細かく監視する	1	2	3
6 生活費を渡さない	1	2	3
7 子どもを取り上げたり、会わせなかったりする	1	2	3
8 性的な行為を強要する	1	2	3
9 見たくないのに、わいせつな動画や画像を見せる	1	2	3

問8－2 問8のような暴力を受けた場合、どのような人(場所)に相談したいと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

1 家族や親せき	2 友人や知人	3 警察
4 弁護士	5 医師	6 カウンセラー
7 市役所・行政の相談窓口	8 男女共同参画推進センター	9 人権擁護委員
10 民間の相談機関	11 相談しない・できない	
12 その他 ()		

【問8－2で、1～10及び12と答えた方は、問9へ】

問 8－3 問 8－2 で「1 1 相談しない・できない」とお答えになった理由は何ですか。
(当てはまるものすべてに○)

- 1 誰（どこ）に相談してよいのか分からないから
- 2 恥ずかしくて誰にも言えないから
- 3 相談しても無駄だから
- 4 相談したことが相手に知られて仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けることが怖いから
- 5 自分さえ我慢すれば、波風を立てなくて済むと思うから
- 6 世間体が悪いから
- 7 相談して嫌なことを思い出したくないから
- 8 その他（ ）

問 9 DVの防止及び被害者支援には、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(○は2つまで)

- 1 若年層を対象としたデートDV（婚姻関係にない男女間でのDV）に関する知識の理解促進
- 2 DVに関する知識の幅広い周知・啓発
- 3 DV相談窓口情報の周知
- 4 相談体制の充実及び行政機関の連携強化
- 5 相談機関や職務関係者の質の向上
- 6 DV被害者の自立のための支援（経済的・精神的）
- 7 その他（ ）

《性の多様性について》

問 1 0 L G B T（性的指向や性自認による性的少数者）という「言葉」や「意味」を知っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|---------------|---------------------|--------|
| 1 言葉も意味も知っている | 2 言葉は知っているが、意味は知らない | 3 知らない |
|---------------|---------------------|--------|

問 1 1 パートナーシップ制度（婚姻したカップルと同等の権利やサービスを受けられるようにする試み）について、どう思いますか。（○は1つ）

- | |
|---------------------------------|
| 1 同性カップルのために必要だと思う |
| 2 事情により婚姻に至らない異性カップルのために必要だと思う |
| 3 性別に関わらず、婚姻に至らないカップルのために必要だと思う |
| 4 必要ないと思う |
| 5 わからない |

問 1 2 夫婦が別々の姓を名乗ることについて、どう思いますか。（○は1つ）

- | |
|---------------------------------------|
| 1 夫婦がそれぞれ婚姻前の姓を名乗ることが必要だと思う |
| 2 夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、旧姓の使用がもっと広がる必要があると思う |
| 3 必要ないと思う |
| 4 わからない |

《男女共同参画推進センターについて》

問 1 3 春日部市には、男女共同参画を推進するための拠点施設として「春日部市男女共同参画推進センター（ハーモニー春日部）」があります。この施設を利用したことがありますか。（○は1つ）

1 利用したことがある 2 利用したことはないが、知っている 3 知らない

問 1 3－2 問 1 3 の施設にどのような役割を期待しますか。（○は3つまで）

1	男女共同参画に関する図書、書籍、資料及び情報の収集と提供 【具体例】 情報ライブラリー等での男女共同参画に関する資料、図書等の閲覧貸出、パネル展示、男女共同参画情報誌「ハーモニー」の発行等
2	講演会、シンポジウム、フォーラム等の企画、開催 【具体例】 ハーモニーフェスタ、講演会等
3	女性の能力開発を支援する講座等の充実 【具体例】 再就職支援準備のエンパワーメントセミナー等
4	男性の家庭生活、地域参加促進のための講座等の開催・充実 【具体例】 男性のための家事支援講座、コミュニケーションセミナー等
5	女性のための相談事業の充実 【具体例】 総合相談、からだ・母乳・育児相談、カウンセリング相談、法律相談
6	男性のための相談事業の充実 【具体例】 男性のための相談
7	自主的な学習活動・男女共同参画社会形成のための団体活動支援 【具体例】 登録団体のつどい、多目的ホール等活動スペースの開放等
8	いつでも誰でも立ち寄れる交流の場 【具体例】 情報ライブラリー、開放スペース等
9	同じ悩みを抱えている人へのネットワーク支援
10	その他（ ）

問 1 4 市の男女共同参画に関する施策について、ご意見やご要望等がありましたらご記入をお願いします。

最後に、あなたご自身のことについて伺います。

1 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

1 女性	2 男性	3 その他	4 無回答
------	------	-------	-------

※「3 その他」とは、性の多様性を考慮した選択肢です。
ご自身の主観によりご記入ください。

2 あなたの年齢をお答えください。（○は1つ）

1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代
4 40歳代	5 50歳代	6 60歳代
7 70歳代	8 80歳以上	9 無回答

3 あなたのご職業をお答えください。（○は1つ）

1 会社員・団体職員	2 公務員・教員	3 自営業・自由業
4 パート・アルバイト	5 学生	6 家事専業
7 無職	8 その他（ ）	9 無回答

4 あなたは結婚（事実婚を含む）をしていますか。（○は1つ）

1 結婚している	2 結婚していたが、離別・死別した	3 未婚	4 無回答
----------	-------------------	------	-------

5 あなたの現在の家族構成は次のどれに当たりますか。（○は1つ）

1 単身世帯（ひとり暮らし）	2 1世代世帯（夫婦・パートナーのみ）
3 2世代世帯（親と子）	4 3世代世帯（親と子と孫）
5 その他（ ）	6 無回答

これで調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

同封した返信用封筒に入れて投函してください。